滿洲日報
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

新滿蒙獨立國建設の準備着々と進む
取敢ず三省一區で委員組織
國會を招集憲法制定

奉、吉、黑三省に呼倫特別區を加へたる新滿蒙獨立國建設準備は錦州政府解消後急速に進められつゝあり遲くも舊正月前までに奉天に臧式毅、熙洽、張景惠、貴福四巨頭會合、夫々の聲をあげる筈で特殊の事情の下に後廻しとなつた黑龍江省も張省長代理十日來奉この運動に合流することになつてゐる、新國家成立の道程としては于冲漢氏の自治指導部が中心となり新國家の抱擁する滿、漢、蒙、鮮その他特殊の民族の公平なる公民權の比率に基き縣議會、省議會を經て國會を招集しこゝに新國家の憲法制定となる譯だが時節柄速を貴ぶ關係上熱河又は呼倫貝爾以外の蒙古自治領を後廻しとし取敢ず總ての現狀に即し三省一區相寄り一致中央政權を作り最初は委員組織にて漸次內閣が出來その首腦者も出現し來るといふ段取で中央政權の樹立から地方政權の統一へと及ぼして行くのであるといふ、臧奉天省長が來る廿日管下五十八縣の縣長を招致し地方官會議を開くもまたその下準備であるさ【奉天電話】

三省統一運動進展し臧氏を首腦に擁立す
吉黑兩省の諒解成立

【ハルビン九日發】黑龍江省に於ける三省統一運動の表面化に伴ひ吉林省內に於ても足並を揃へて之れに邁進する氣運濃厚となり其の第一次聯省政府首腦者として奉天省長臧式毅を擁立すべく吉黑兩省間に諒解成立し右兩政府は近く相一致して臧式毅に推戴通電を發する事となる模樣である

たが兩者間には既に圓滿な諒解成立して居り三省統一は最早時日の問題となつて居る模樣である【吉林電話】

黑龍江省議會召集
新政權の統一運動に
張景惠氏積極的に乘り出す

【ハルビン九日發】張景惠氏は黑龍江省長就任に當り政治の一切は省民の總意に從ふ旨を宣布すると共に積極的に黑龍江省新政權の統一運動に乘り出すべく決意し既に馬占山との間に去る三日ハルビンに於ての會見に依り圓滿な諒解成立を見たので近く省議會を召集して民意を糾合する事となつた

湯の反學良態度漸次露骨となる
兩者の關係愈よ惡化

【天津九日發】昨今當地支那新聞は切りに日本軍の熱河及び平津進出を宣傳してゐるが右は湯玉麟が學良より軍費取立の口實を作る爲めの惡宣傳である事が判明した、因に湯玉麟は學良が全然軍費を送らぬのと又學良の前途を見越したのとで次第に反張の態度を露骨にし張も又湯の免職方法を考慮中で兩者の關係は漸く惡化するに至つた

熙洽張景惠間に諒解成立か

吉林省長熙洽氏は臧式毅を兼ね張景惠氏の下に特使を派し三省統一問題に關する意見を傳へる事となつ

張學良は義勇軍解散

支那側某要人より得たる情報に依れば義勇軍にして北平方面に退却せるもの少からざるが如し、而して學良は軍費に窮したると關內に撤退後義勇軍の必要なきに至つたので榮臻及び何柱國に對し關內に撤退せし義勇軍は收容の後その銃器を取り上げ現金を支給して之を解散せしむべく命じたさ、然し關外にはその命令及ばないので滿洲方面に殘存の義勇軍には何等の影響なきは勿論である【奉天電話】

張學良關稅鹽稅差押へ

【天津九日發】張學良は元中央財政特派員たりし荊有巖をして關稅及び鹽稅の增徵差押への準備中であるその口實として中央が灤州軍の維持費を送付せぬから已むを得ぬと云ふてゐる

錦州西方の匪賊義勇軍

錦州西方三十粁の虹螺縣一帶には義勇軍馬隊約二千あり、また同地附近遣木林子には第十二旅の敗殘兵約一營殘存すとの報あり、錦西には四、五百の馬賊あるがわが軍を恐れて五日熱河方面に逃走した義州北西閒には二、三百の馬賊あり【奉天電話】

北方將領會議
太原分會設置

【天津九日發】昨日北平順承王府で張學良以下北方將領會議が開かれ北平政務委員會の權限並に統治區域に就き協議の結果遼寧、吉林、黑龍、熱河、河北、チチハル六省と平津兩市を統治區域とし別に閻錫山を首班とする太原分會を設け山西、綏遠三省を統轄するに決した、東北四省を統治範圍に含めたのは對內宣傳に過ぎぬが同時に張學良の未練を示すものである

張宗昌の近情
學良の秘書格

九日早朝入港の奉天丸で張宗昌顧問牧野千代藏氏が歸來したが氏は昨年十一月北方軍閥親日派說得を兼れ宗昌の最近狀態を知るべく出發北津、濟南、青島方面を巡歷せるもので船中にて語る
宗昌は目下北平の學良の許にあつて學良の秘書格で參畫してゐるが今のところ宗昌も仕方がないので學良のいふまゝになつてゐる狀態である、別に監禁されてゐるやうな模樣もなかつた、
しかし北方軍閥の內には相當親日家もあり將來仕事をするに役立つこともあるので宗昌もそれに近づく手段を講じてゐる樣子である

英政府も追隨せず
米政府通牒に對して

【ロンドン九日發】米政府が九ヶ國條約を引用して日支兩國政府に通牒を發したるに對し英國政府は本日に至り本問題に關して米政府の行動に倣はず日本に對して何等の通牒をも發せざるべきことに決定を見た

影薄き南京政府
崩壞は最早時の問題

【上海八日發】蔣介石の九省聯合の結成、廣東を中心とする五省（廣東、廣西、福建、貴州、雲南）聯盟の醞釀、北方における各派の勢力爭ひ等で新南京政府は早くも崩壞の時期が問題となつて來たが國府委員中未だ就任しないものは胡漢民、蔣介石、唐紹儀、許崇智、李烈鈞、鄒魯、邵元冲、陳果夫、葉楚傖、宋子文、閻錫山、馮玉祥、趙戴文、王樹翰、劉尚淸、柏文蔚、程潜、楊樹莊、馬福祥、王正廷及び汪精衛等の二十數名に上り政府の命脈愈々薄さを偲ばれるものあるが、林森は昨日此等委員に對して速かに來京就職し共に國難に當られたいと電請するところあつた

汪氏辭任通電

【上海八日發】汪精衛氏は病のため中央黨部常務委員及び中央政治會議常務委員辭任の通電を發した汪精衛氏は病狀面白からず昨日は昏睡狀態に陷り三時間後意識を取り戾したが憂慮されてゐる

北方政府の委員會近く成立

【北平八日發】成立の氣運熟しつゝある北方獨立政府を基礎づける政務軍事財政三委員會は近く成立の運びとなつてゐるが
一、政府は委員制とし政務委員が政府委員となる

避難邦人歸還

【天津九日發】山海關より避難して來た邦人は本日一齊に歸還した

閣僚は一蓮託生と中橋內相を慰留
犬養內閣留任の經緯

【東京九日發】犬養首相は優諚を拜したので九日午前十一時十五分より緊急閣議を開き先づ犬養首相より有難き優諚を拜した旨報告したるに閣僚一同は恐懼感激した、犬養首相は更に莊重なる口調で今回の事件に對し政府の態度として自分はこの有難き御諚を拜受して益々國務に精勵聖恩に對へ奉るか又は飽く迄總辭職を決行して不祥事件の責任をとるかの二つであるが前者の場合は閣僚は一蓮託生であるから全部留任でなければならないと信ずると述べたるに荒木陸相は之に贊意を表したので中橋內相は飽く迄單獨辭任の意を述べ犬養首相初め慰留したが中橋內相は飽く迄之を固執したので犬養首相は然らば一蓮託生で總辭職より他はないと極力慰留した、依つて中橋內相も之に同意し全閣僚留任するに決定し午後一時十五分散會したのである

が如き態度に出た事は眞に遺憾である、こんな重大事件で辭職しないのは臣節を全うせざる所以である、殊に當面の責任者たる內相と陸相が現職に恬然たるは君國に對する忠節を疑はしむるものがある

時局重大のこの際進んで責めを負ふ
犬養首相の聲明

【東京九日發】犬養首相は左の如く聲明した
今回の事變で辭表を提出したのは憲法論とか政治論を超越して日本の國體として進退を決せねばならぬからそうしたものであるが、然るに陛下には再び余を御召になり時局重大の際なれば留任せよとの勅語を賜はるに至つた、自分は閣議に於て勅諚を畏み協議したるところ今回のことで責任を盡すことに二通りあり、一は骸骨を闕下に乞ふか或は再びかゝる不祥事の發生を防ぐかに在る然るに時局重大のこの際寧ろ進んで責めを負ひ難局に當るがその責めを盡す所以なりと一決し自分は陛下に拜謁仰付られ御寬大なる思召には閣員一同感激に堪へず今後充分努力し聖恩に對へ奉る決心で謹んで勅諚を御受け致しました

二、軍事委員會は精兵主義の名目下に軍費節約のため各軍を縮編統一す
三、財政委員會は主として海關稅及び鹽稅剩餘借款を以つて政府財政の基礎を固む
以上の方針に依る筈で右正式成立は中央離脫を意味するものと見られる

內閣居据と野黨態度
愼重に取扱ふ

【東京九日發】犬養內閣が優諚を拜して全部居据つた事に對し民政黨は臣節を全うせざるものとして九日取敢ず永井幹事長の名を以て反對意見を明かにした然し本問題を以て休會明け議會に臣節を全うせざるものと認むる旨の決議案を提出すべきか否かに就いては事皇室に關する重大問題たるに鑑み愼重取扱ふ事に決した

永井幹事長談

【東京九日發】今回の不祥事件は恐懼おくあたはず內閣としては超黨派的問題なればその進退については國體の尊嚴を維持し國民思想を正導し百政を敎化すべき進退を示して貰ひたいと思つたが廣大無邊の優諚に名をかり天恩になるゝ

與黨幹部會

【東京九日發】與黨幹部會は午後一時半開會、犬養首相以下の留任を諒解し更に午後三時より代議士會に報告した

他國並に我國の立場を主張
建川軍縮會議隨員談

【京城特電八日發】二月からジュネーヴに開かるべき軍縮會議日本全權隨員建川少將は山田少佐、和田三等軍醫正帶同七日夜京城通過渡歐の途についたが氏は語る
二月二日から開かるべきジュネーヴの軍縮會議に直行するが日本は日本としての立場から日本の主張をするので他國のことには關しない、兵器、兵數、航空機などに若し制限が加へられるとせば日本の國防上から必要な數を主張することは勿論で航空機の如きフランスは三千機を有してゐるが、わが國は一切で僅かに八百三十臺に過ぎぬ、ソウエートは百七十九の飛行中隊をもつてゐるのに二十六中隊、從つて若し制限を加へるとせば相當擴張の餘地がある、また兵器にしても機關銃、步兵銃、砲等あつて何れも舊型で少數であるこれも他國の比率に從つて制限することが出來る、兵員は他國の出方で現狀のまゝ行くといふならそれでもよからう、要するに他國並にわが國もその立場を主張するだけのことである

各國の軍縮全權
英、米、伊等の顏ぶれ

【ジュネーヴ七日發】來る二月二日より世界六十餘國參加の下に當地で開催される軍縮會議は歐洲大戰の結果齎されたる歐洲各國における經濟的行詰り、關稅重壓に依る貿易不振等は尙不景氣を增加するものとし其打開策につき各國共腐心してゐる折柄今回ドイツをも含む戰敗諸國を引入れベルサイユ條約に基き歐洲の現狀を確保し恒久平和の大道の地均しとして世界的重要性を有するものである、該會議に出席する各國代表にして本日までに決定せるもの左の如し

イギリス
首席全權　首相マクドナルド氏
全權　外相サイモン氏
同　自治領相トーマス氏
同　海相モンセル氏
同　陸相ヘイルシャム卿

アメリカ
首席全權　駐英大使ドーズ氏
全權　駐白大使ギブソン氏
同　上院議員トーマス氏
同　ニューヨーク大學長ウーレー氏

ドイツ
首席全權、首相ブルューニング氏
全權　國防相グレーナー博士
同　トルコ大使ナドルニー博士
同　スペイン大使ウエル

ツエク博士

イタリー
首席全權　外相グランヂ氏
全權　陸相カセーラ氏
同　海相シリアンニ氏
同　航空相バルボ氏

陸軍の異動
けふ發令さる

【東京九日發】陸軍異動は九日發令されたが在京中の阿部、二宮、若山三中將に對する親補式は本日午後一時半宮中鳳凰間において犬養首相侍立の上行はせられ、天皇陛下より夫々親補の勅語を賜り首相より左の職記を傳達された

補臺灣軍司令官　第四師團長陸軍中將從三位勳一等　阿部信行
補第四師團長　第五師團長陸軍中將從三位勳二等功四級伯爵　寺內壽一
補第五師團長　陸軍工兵監陸軍中將從四位勳二等功四級　若山善太郎
補第三師團長　參謀次長陸軍中將從四位勳二等功四級　二宮治重
補參謀次長　臺灣軍司令官陸軍中將正四位勳二等功四級　眞崎甚三郎
特に親任官の待遇を賜ふ
補教育總監部本部長　第三師團長陸軍中將正四位勳二等功五級　川島義之
補工兵監　陸軍技術本部第二部長陸軍少將正五位勳三等　杉原美代太郎

【東京九日發】陸軍辭令
補支那駐屯軍參謀長　野戰重砲兵第一聯隊長砲兵大佐　菊池門也

關東長官に山岡氏決定

【東京九日發至急報】關東長官の後任には山岡萬之助氏に正式に決定、來週早々就任式を行ふと

警視廳の幹部辭職

【東京九日發】森書記官長以下の辭表は撤回されたが、警視廳幹部の辭表はそのまゝとなつた

總監後任顏觸

【東京九日發】警視總監の責任處分は文官懲戒委員會にて決せられるが更迭は一週間乃至十日を要せん後任は長谷川久一、長岡隆一郎、藤沼庄平氏らが擬せられてゐる

關東軍の意嚮を說明し治安の確保を協議
陸軍首腦と板垣參謀

【東京九日發】板垣關東軍高級參謀は本日官邸で荒木陸相、杉山次官と會見し今後の對滿方策、特に滿蒙治安維持兵力及び配備等に關する關東軍の意嚮方針に就き約一時間半詳細說明した後更に陸軍省で小磯軍務局長、永田軍事課長等と會議を開き今後の滿蒙治安確保に要する兵力並に配備等に就き長時間協議をなし九時散會したが同大佐は同日の會議で大體打合せを終つたので十一日夜又は十二日中に歸奉する豫定である

新黨樹立を中野氏ら申合す
安達氏の參加は疑問

【東京九日發】民政黨脫黨組中野、松浦、風見、山中、由谷、三浦、簡牛、岡野氏らは九日會合し十五日前後新黨樹立を申合せた、安達氏が參加するや否や疑問である

滿洲現在の事態は條約に抵觸しない
奉天にて芳澤大使談

現內閣の外相に擬せられ入電により歸朝の途にある芳澤駐佛大使は九日午後一時二十分長春より着奉したが驛頭には江口滿鐵副總裁、森島領事、支那側より袁金鎧、趙欣伯兩氏その他新聞記者等多數官民の出迎へを受け直にヤマトホテルに投じ小憩後軍司令部に本庄司令官を訪問約二時間に涉り協議を遂げた、その日鐵總裁まで出迎へた記者に芳澤大使は左の如く語る
滿洲問題に對しては國際聯盟理事會議が開催されてゐる間自分は最も愼重な態度を以て之れに當つた事は紙上でも傳へられてゐる通りであるが此理事會議で自分が最も苦んだ事は十月十三日より三日に涉る會議であつた滿洲問題に對し列國は不戰條約と九ヶ國條約の適用を提出してゐるやうであるが、自分は決してこの二條約に抵觸してゐないと考へてゐる、わが軍の滿洲占據に對し米國が出るやうに聞いたが詳しい事は判らない、滿洲の新國家樹立その他將來の各種問題に對しては自分としては公的にも言はれないしまた私見を言ふ譯に行かぬ、滿洲の事情に就いてはなほ度々來て詳しく知りたいと考へてゐる
なほ大使は九日夜總領事館の晚餐會に臨み十日夜は軍司令官の招待宴に臨み十一日十五時二十五分發安奉線急行にて歸國の筈【奉天電話】

長春にて語る

芳澤大使は長春ヤマトホテルに入るや朝食前に在長記者團と會見したが記者の質問に對し大要左の如く語る
出發後シベリア旅行中はすべてが沒交涉だつた爲めその後の聯盟事情も赤變化のあるか無いかも全く知らない、支那の調査員決定は自分の出發前にはフランス、イタリーが決定してゐたに過ぎない、然し既にもう全部の決定は見てゐた筈だらうと思つてゐる、皇軍の錦州占據に伴ひ英、米、佛、伊の四國干涉についてはまだ詳しく聽いてゐないから何とも御答は出來ないが何れ奉天に行けば公報も來てゐるだらうまた軍部から詳細なる話も聽けると思ふ、それまでは一切言明出來ぬ、學良が英國人を北寧線各驛の驛長に任命したとは始めてきくことだが之ほ事實がどうなつてゐるか奉天で聞いて見なくては何とも云へぬと氏の時局に對する談話はすべて核心にふれることを避けたなほ岸田滿鐵囑託、盛上書記官田代領事、石塚鐵嶺領事は長春まで出迎へ森岡奉天領事はハルビンまで出迎へた、對支隨行員としてはモスクワより吉川書記官が同道した【長春電話】

奉天にて重要會談

犬養內閣留任に決定し芳澤大使の外相就任は動かせぬ處で政友內閣と滿蒙問題は密接の關係あるより芳澤大使も奉天滯在を一日繰延べ二日間滯在し此の間に奉天に參集した在滿各地領事より滿洲の實情を聽取し又本庄軍司令官、江口滿鐵副總裁等共滿蒙善後策に就て協議し十一日午後三時二十五分奉天發歸朝する事となつた【奉天電話】

奉天驛頭の芳澤大使一行

社說

恐懼の外無し
國民一同の責任
協力反省の必要

我天皇陛下觀兵式から還幸の途、鹵簿に對し奉り、不敬の所爲に及びたる者あり。國民一同の誠に恐懼に堪へぬ次第である。抑も我皇室と臣民との關係は、決して他國に於ける皇帝と人民との關係の如くでない。一種特別の關係であつて、決して言語文字を以て云ひ表はす事の出來ないものである。若し言語文字を以て云ひ表はさんとするならば、時に言語文字の累を受けて却つて誤解を生ずる。是れが我國體の根基を爲す。是れ我國が古來外國文化の粹を蒐め、之れが却つて國本を益々培養するに役立ち、少しも動搖せしめない所以である。此事は不文無語の裡に、我國民の一人殘らず體得神會すべきものである。若し一人にても之れを理解しない者がありとせば、其は政治及び教育の缺陷に由來する。是れは國民全體の連帶責任である。犬養內閣が責を負ひて直ちに辭表を捧呈したのは當然で、之れは決して警衞上の責任ばかりに由るものではない。又其他の政治的責任に由るものでもない。實に國民全體の責任を代表して、全國民の恂懼の意を表示するものである。

◇

一木宮相謹話の中に「今回の如き心得違ひの者のために、皇國の光榮と國民の誇りとを傷けらるゝ事は、返す〴〵も遺憾の極みであります」とある。實に國民全體の言はんと欲する所である。誠に國民全體が互に、相誡めて、其の根本に於ける缺陷を除去するに力を盡さねばならぬ。犯人に對しては固より法律の適用がある。併し之れは決して一個犯人の問題ではない。政治上の問題であり、殊に教育上の大問題である。單一民族の國家では、割合に政治も教育も單純でよろしい。併し國運の發展に連れて民族も複雜になる。古來の特殊の國情の上に、新に特殊の國情が生じ、更に特殊の國情を化成する。それに世界的情勢の影響を受けるのであるから政治と教育との上に、常に新味を加へて、刻々の新狀態に適應せねばならぬ。此の適應が事實に後れる時に、我國基を傷ける樣な不祥事が起る。國民互に相誡しめると云ふのは、決して只警察制度を嚴重にするとか、法網を細密にするとかの意味ばかりに考へてはならぬ。內閣の引責總辭職を見ても、吾々は只其の不行屆を責むるばかりでは不可である。國民一同の責任を代表するものであると云ふ意味を十分に知得する事によりて、國民の覺悟が自ら生ずるのである

◇

我國は只今、極めて重大な立場にある、東洋の和平を一身に荷はねばならぬ時機である。東洋の和平といふのも、決して餘所事ではない。國民自身の生死の爲めである。此危急存亡の際先づ內を固めるのが第一である其爲めに考量す可きはどうしても政治と教育である。しかも其の根本の根本を培はねばならぬ法、制、學、の進歩だけでは足らぬ。從來は法、制、學、の進歩に全力を費すに流れた。其れを古賢が模倣かによつて、統制せんと努めた。其弊害が隨所に表はれて來る。法、制、學、を外より採るのは可なり。それを統制するに、我國體の眞髓を以てせねばならぬ。而して國體の眞髓なるものが、時に文字、言語の累を受けて誤解される。一例を擧げて見ても「忠誠」と云つても、支那の文字の「忠誠」と日本國體に於ける忠誠とは趣が異なる。此の說明は言語文字を費せば、益々誤解を生ずる底のものである。其眞意を知るは不文無語の裡にある。漢字漢語ばかりではない。近時盛んに使用さるゝ西洋語及び其譯語の如きも、其眞意を日本化せざれば眞に「日本國民のもの」にはならぬ。國民の相誡しむべき點は實に此處にある。教育と政治との根本も此處に出發し、此處に完成されねばならぬ。

◇

玉體は幸にして何の御障りもあらせられなかつた。吾々國民は恂懼の裡にも御悅び申上げればならぬ。しかして國民一同恂懼の情を、相誡しめる心となし今後は一層協力一致して、かゝる不心得のものを一人も出さない樣に努力せねばならぬ。

吉林省軍政機關の職制及び人事決定
軍政廳長に郭恩霖氏
十ケ旅其他の特別部隊を管轄

吉林省長官公署軍政廳では今後其職制及人事を左の如く決定發表したが廳長郭恩霖(遼寧省遼陽日本陸軍大學出身)の下に參謀長(目下缺員)第一處より第七處及差遣處の八處を設け第一處に八科、第二處に四科、第三處に五科、第四處に六科、第五處に四科、第六處に六科、第七處に參事及哈長軍用電話監理の分科制を採り廳長以下幹部二百二十五名を任命するに至つたがその氏名は左の如し

▲第一處長郭福海(瑷琿出身)第一科長趙熙善、第二張玥樞、第三蔡紹華、第四劉鴻慈、第五郭若霖、第六賈藍田、第七杜肇斌、第八科長暴榮慶、少將科員梁秉玉以下十三名、上尉科員白錫澤以下十三名、繪圖員張紹蓮

▲第二處長崔雲耙(錦縣出身)第一科長宋日新、第二黃金榜、第三吳潤麟、第四科長蕭崑(代理)少校庶務員蕭峴、上尉庶務員任鈞以下五名その他會計、文牘、收發、校對、文庫、中校、上尉、中尉科員等二十九名

▲第三處長鄭世綿(錦西出身)第一科長馬惠霖、第二成鍾榮、第三張鳴盛、第四趙允捷、第五科長崔煥華以下科員十名

▲第四處長于鴻年(奉天出身)第一科長李樹梅、第二陳凱三、第三張尊三、第四李昌世、第五李文濂、第六科長沈之波以下科員十名、辦事員韓宗善以下二十名

▲第五處長李葆謙(代理山東出身)第一科長馬龍驤、第二李葆謙、第三佟長青、第四科長洪希賢以下科員及辦事員六名

▲第六處長張明濟(瀋陽出身)第一科長耿熙麟、第二印玉鐸、第三馬鴻超、第四壽延彰、第五孫霖、第六科長劉廷選以下科員六名

▲第七處長陳紹虞(黑山縣出身)主任劉問青、首席參事佟衡以下科員及參事七名、哈長軍用電話監理梁桂才

▲差遣處、申壽山以下五十九名、查馬長譚永吉

以上は軍政廳職員であるが尙管下軍隊は獨立第二十一旅、同二十二旅、同二十三旅、同二十六旅、同二十七旅、同二十八旅、獨立騎兵第七旅、警備第一旅、同二旅、同三旅、吉林鐵道守備司令部、吉林警備司令部、獨立警備團、吉林警備兵團、無線電信隊、吉林省憲兵隊、本署軍樂連の十七を設置その首腦者は左の如くである

▲第二十一旅長趙芷香、參謀長王紹文(農安縣駐劄)

▲第二十二旅長森德臣、參謀長張春霖(雙城車站駐劄)

▲第二十三旅長李桂林、參謀長鄭德彰(磐石縣駐劄)

▲第二十六旅長邢占淸、參謀長佟芳實(哈爾濱駐劄)

▲第二十七旅長吉興、參謀長吳元鈞(延吉縣城駐劄)

▲第二十八旅長丁超、參謀長孫廣甲(哈爾濱駐劄)

▲獨立騎兵第七旅長常堯臣、參謀長龍霈(農安縣駐劄)

▲警備第一旅長劉寶麟、參謀長王玉泉(吉林東大營駐劄)

▲警備第二旅長李文炳、參謀長蔡文三(吉林駐劄)

▲警備第三旅長馬錫麟、參謀長鐘國樹(烏拉街駐劄)

▲吉林鐵道守備隊司令部、司令官金璧東、參謀長汪鐘(長春)

▲吉林剿匪司令部、司令官于琛澂參謀長缺員(吉林駐劄)

▲獨立警備團長佟榮青(吉林)

▲吉林警備兵團長穆純昌(吉林)

遊擊第一隊及第二隊に編入其他は隨所に所謂支那式で剿匪司令部麾下別働隊として駐屯せしめつゝあるがこの匪賊隊を合するときは省內軍隊の實際數は事變前より優勢なるもの、如くで新軍閥による搾取主義は果して改善されるものか頗る注視されてゐるようだ【長春電話】

東北四省民衆に告ぐるの書
自治指導部より發表

自治指導部では舊軍閥の終焉と共に新國家完成のため東北省民一齊に起てと檄した東北四省三千萬民衆に告ぐるの書第二號を約五萬枚印刷し七日各縣に送附し貼附せしめた【奉天電話】

東北四省三千萬民衆に警告するの書

東北地方の父老及び靑年諸君!現在の東北は一ツの偉大なる事業を急速に展開するを要する、この偉大なる事業とは何であるか?卽ち新滿蒙獨立國家の建設運動である、想ふに諸君は新獨立國的政治機構が如何なる形態で出現するかに對して必ず絕大なる興味と希望を抱かれてゐるのであらう、しかし是は最短期間で或種の形式で發表するからあまり焦らないやうにして頂き度い

◇

東北の父老及び靑年諸君!諸君は遼寧省民の信望最も厚き長老諸卿が先に地方維持委員會を組織して出でて事變後の治安に任じたことを記憶してゐるであらう本自治指導部は地方維持委員會の後に從つて十一月十日奉天に設置されたものである、この二機關は協心戮力して專ら省民の福祉增進に努力するものである、換言すれば前者(地方維持委員會)は舊軍閥から脫離して保境安民に專心せるもので後者(自治指導部)は縣政の指導に專心努力するものであるが從來の間に地方治安の安全を維持し人民をして流離せしめざらんやうに謀ることにおいて兩機關は同一の軌道を行くものである

◇

東北の父老及び靑年諸君!民國二十年(昭和六年)十二月十六日を忘るゝ勿れ、この日は袁金鎧氏を首班とする地方維持委員會を解消して新たに組織された奉天省政府が成立した日であるしかし本指導部はなほ依然存在して事務を執り且つ爾後日一日その事業發展し各地において着々渴仰の輿論を喚起して懈ることろがない、本部は既に奉天省內(民國二十年十一月三十日遂……)

九國條約の精神(上)
何等抵觸せざる日本の行動

今度の滿洲事件には、國際聯盟不戰條約の外に、九國條約が屢々引合に出される、これは「支那に關する九國條約」といふ名を以て一九二二年のワシントン會議の時に出來たもので、九國とは米、白、英帝國、支、佛、伊、日、和蘭、葡であるが、後に、ボリヴィア、丁抹、メキシコ、諾威、瑞典の五國が加はつて十四ケ國の條約になつて居る。

◇

その目的は前文に明白にされて居る、卽ち、右の九國は「極東における事態の安定を期し、支那の權利々益を擁護し、且つ機會均等の基礎の上に、支那と他の列國との間の交通を增進せんとするの政策を採用することを希望し」この目的を以て條約を締結するといふのである。

◇

この文句を一見して分る如く、此條約は、日本が專ら支那を蹂躪して侵略する野心を有するものとの前提の下に、支那を擁護せんとする意味を露骨に表明して居る、蓋し當時、歐洲諸國が戰後疲弊の爲東洋を顧みる遑なきに乘じ、日本が支那に對して、勝手な侵略主義を採るのでないかと心配せられて居た、支那は、歐米諸國の此疑惧の念を利用して盛んに宣傳を行ひ日本の支那侵略を吹聽し、殊に米國に向つて其援助を請うた。米國も亦支那殊に滿蒙の利益にはかれて注目して居るので、支那の希望に應じ、この條約を作り上げたのである、故に極東における事態の安定を期するといふのも、支那の權利々益を擁護するといふのも支那と列國との交通を增進するといふのも、すべて日本の橫暴(疑心暗鬼的の眼から見て)を抑制するといふ意に外ならぬ、この條約の爲めに日本の滿洲における既得の權益には影響がない事の諒解は得て居るのであるけれども、其諒解たるや甚だ曖昧とはいはれない

◇

その第一條には「支那以外の締約國は左の通約定す」とあつて、(一)から(四)まで列擧して居る。

(一)支那の主權、獨立並にその領土的及び行政的保全を尊重する事

(二)支那が自ら有力且安固なる政府を確立維持する爲最も完全にして且障礙なき機會を之に供與する事

(三)支那の領土を通じて一切の國民の商業及工業に對する機會均等主義を有效に樹立維持する爲各盡力する事

(四)友好國の臣民又は人民の權利を減殺すべき特別の權利又は特權を求むる爲支那における情勢を利用する事及右友好國の安寧に害ある行動を是認する事を差控ふる事

◇

今度の滿洲事件で、最近支那が宣傳したのは、日本が多年蓄へた支那侵略の野心を遂行せんとして活動を始めたといふのであつた、國際聯盟も米國政府も輕々しくこれに迷はされて、大にあはてた事は其態度がこれを證明する、そ……

港灣施設がなか〳〵難問題
吉會線終端港は未定
今井田政務總監語る

【京城特電八日發】八日午後……時半今井田政務總監と出入記者との定例初會見で語る……

北鮮の終端港も既に……

理想的……

新興の氣漲るチチハル省城
各團體で謠言防止のデモを行ひビラ撒布

鐵の自給自足解決が急務
製鋼所の敷地は未定
東京で伍堂理事語る

佛內閣改造
來週となるらん

ブ外相辭任

留任を懇請
ブ氏も再考

モラトリアムで英米不一致

北上艦長事件嚴重抗議

宇垣總督上京

江口副總裁

看護兵大石橋へ

ほんこん丸乘客

人事

市況

株式
地場株急騰

錢鈔
鈔票强調

商品
綿糸期近軟
先限ボンヤリ

特產
賣物薄で各品硬り

奧地市況

市場電報

1932年の春を迎へて（2）

國家の重大危機と我ら女性の社會的奉仕

滿鐵社員會大連婦人聯合會幹事　船津一子

▼▽…私共の團體は三百餘の會員を持つて居りますが、皆同じやうな境遇と似よつた仕事を持つて居り利害關係も亦一致して居りますために普通の婦人團體と比較いたしますと遙かに團結もかたく統制も取れ易い得な點があります、しかし社會奉仕といふやうな對外的な仕事になりますとみんながどれほど力んで見ましても第一その捧ぐべき時間もなければ金錢にも自由が利かないのが殘念でございます

▼▽…しかし事變以來會員の緊張ぶりは誠に涙ぐましいほどで、今まで繁務の餘暇にたのしみに稽古してゐた生花、編物、短歌なども「そんなことは何時でも出來るのだから」と今ではその時間とお金を時局柄もつと有意義に活用しやうとみんなで申合せをしてゐる位です、もつとも私共は滿鐵社員ですから、同じく社員として男子の方と一しよに仕事をした方がより能率も上り好都合な場合が多いのですけれど、私共婦人社員のみの團體としても、或は大連婦人團體聯合會の一加盟團體としても私共の力で出來るだけの働きは致すつもりでございます

▼▽…靜かに考へますと大連婦人團體聯合會の前途にも幾多の困難が横たはつてゐるやうに思はれます、各々特色があり主義主張を異にした團體の寄合世帶であり、會員の個々について見ても地位、境遇、思想等それぞれ違つた人々の集合なのですから時には意見の相違や衝突を見ることがあるかもしれません、しかし一方から考へますと社會的に訓練される場合が少く、ともすれば小さい感情に動かされ易い婦人にとつて、この國家の大危機にあたつて大ぜいの婦人たちと協力して社會的な仕事に奉仕いたしますことは又とないよい修養の機會ではありますまいか

▼▽…どうかお互に小さい氣持にこだはらず、名を捨て、私利私慾を捨てゝへり下つた奉仕の心であの聯合會結盟當初の美しい精神に向つて働きたいものでございます、私自身何の力も智慧もない者でございますが、若しも私の力に出來ることがございましたら何なりと縁の下の力持ちをさして頂きたいものと希つてをります新らしい年のはじめに當りましてさゝやかな私の希望の一端を述べさせて頂きます

學齢兒童の受付が始まる
お母さん方は斯んな點にご注意をなさい

お母さんの姿が一寸でも見えないとお臺所から厠と家中くまなく母ちやん母ちやんと悲鳴を擧げて探して歩く學齢に達した坊つちやん嬢ちやん方にとつては苦手の時期が接近してゐます、市内各小學校ではこの四月より新入學する兒童の入學受付を來る一月十日から二月十日までいたしますが、櫻井朝日小學校長は左の如く語りました

毎年 多數の兒童の中にはある事ですが左の件について入學前にお母さん方は注意して貰ひたいのです、子供の生れた日から計算しますと確に入學期に達して居るにも拘はらず親の不注意のために出生屆を遅らしたり或は屆の日、月、年などを間違つて屆けたり、又は受附の方で間違つて記入したりしてあつたため戸籍上では入學年齢に達して居ない場合よくあるのですが間近かに迫つてゐる入學期を控へ、本年入學年齢に達してゐる子供を持つて居られるお母さん方は大至急で戸籍謄本なり抄本を取り寄せ間違ひがないかを確め、間違ひがあつたら

至急 區裁判所で訂正する必要があります、でないと學校では戸籍上學齢に達して居ない子供は絶對に入學手續受理は出來ない事になつて居ます、又、たとひ學齢に達してゐましても何等かの故障のため發育が不充分な時はむしろ一年遅れた方がよいと思ひますが、それも至急醫者と相談したり學校當事者と相談して早く決定して貰ひたいのです、でないと入學を前に非常に喜んでゐる子供に入學中止の悲しい宣告を下すのは子供にとつては非常な苦痛であり親にとつても情に忍びない事で、遂には無理と思ひながらも入學させ

中途 で又中止させねばならぬ破目になる場合もありますからこれらをよく考へてお母さん方は入學前に善處して貰ひたいのです

玩具にまで
滿洲事變の氣分が溢る

坊つちやんたちの玩具の上にも滿洲事變は影響を及ぼして寫眞の樣な戰爭氣分の溢れたものが一九三二年の玩具界を支配し子供たちを喜ばせてゐます、この新兵器二連機關銃はれちで組立てる樣に出來て居ります、後部の小箱には木製彈丸が入つてゐます、最上部の二つの管から砲彈を入れ左右に出張つてゐるバネを勢ひよく連續して動かしますと下部の砲門から砲音勇ましく彈丸が飛び出して可愛い坊ちやんたちを喜ばせるといふわけです（價格一圓八十錢、三越調べ）

變つたお餅の喰べ方（上）
お雜煮にお飽きの方は是非

モウ皆さんお雜煮もお飽きでせうから次に變つた お餅の食べ方を數種ご紹介いたしませう

＝湯もち＝ お餅をほんがりと燒いて茶碗に入れ花がつを入れ、上等の生醤油を少しさし熱湯を注ぎ直ぐ蓋をして供します花かつをの代りに鯛の花や、もみ海苔、とろゝ昆布などを用ひても風味よく、寒い冬の夜おそくまで仕事などいたします場合は簡單にしかも美味しくいたゞけます

＝餅のミルクトースト＝ これも湯餅と同樣に簡單にいたゞけます、先づ燒いたお餅を大きい椀に入れ熱い牛乳を注ぎます、別器に白砂糖を盛り匙を添へて出します、好みによつて砂糖をふりかけていたゞきます

アサヒ　ノボル
中濱しんいち作　河野ひさし画（23）

一　ハツト　キガ　ツクト　ドコカデ　コリコリ　ト　オト　ガ　スル　ミルト　オホキナ　ネズミ　ガ　一ピキ

二　タイチヤン　ノ　ナハヲ　シキリ　ニ　カヂツテキルカラ　タイチヤン　ハ　ネズミサン・アリガタウ　ト　イツタ

三　ワタシ　ハ　ネズミ　ノ　シンルイ　ノ　**タルパカン**　デスヨ　アナタ　ヲ　タスケ　ニ　キマシタ　ト　シキリ　ニ　カヂル

四　イツカ　ヒガシノソラ　ガ　アカクナ　ツテキタ　ガ　チイサナ　ハ　デハ、ナカナカ　ナハ　ガ　キリツク　セナイ

お話　しくじつた鶴
平方久直

ひろいたんぼにかこまれて、小さな沼がありました。

沼には水蠆がきれいにさいてゐました。そしてそこにはたくさんの蛙の一ぞくがすんでゐたのです。

蛙たちは、沼にいつなげこまれたものか、ぼつかりとういてゐるくちた丸太の上で、とんだりはねたりして遊んでゐました。

その丸太んぼうは、年とつた蛙には、ひなたぼつこにちやうどかつこうのものであつたし、若い元氣な蛙たちには、とびこみだいにもつて來いのものであつたのです。

ところがある日のこと、大へんなことがおこりました。

へうきんものゝ青蛙が、日がさをさして一さし舞つてゐるところへ、どこからともなくさつとさんで來た一羽の鶴が、いまおもしろい舞のさい中を、あつと云ふまもなくひつさらつて行つてしまつたのです。

蛙たちのおどろきとかなしみはどんなだつたでせう。

たゞもう、おーんおーんと泣きわめいてゐるところへ、いかにも考へのありさうな、とのさま蛙が通りかゝつての話を、こくびをかたげてきいてゐましたが、

「なあんだ、それならわしにいゝかんがへがある。みなさん、ひとつ、そのにつくいつるめにしかへしをしてやつたらどうかね」

と、みんなを見まわしながら申しました。

しかし、あの自由自在に空をかけまわる、すばらしいはねと、するどいくちばしをもつた鶴に、ぶの中にもぐるより外何もしらぬわれわれがどうしてかたきなどうてやう。みんなとり合はぬやうになほもおーんおーんと泣きつゞけてゐるのです。

すると、とのさま蛙はそのうちのさとつた青蛙のところへさんで行つて、なにか小聲ではなしかけました。

さとつたのは、とのさま蛙が話すことに、のどをくびりくびりやりながら、れつしんにきいてゐましたが、

「そいつあおもしろい！」

と、とんきやうな聲で云ひました。

あくる日のひるさがり。

きれいにきかざつた一匹のすばしつこさうな青蛙が、まつかな日がさをさして、いつものやうにこの丸太んぼうの上でをどりまわつてゐるのでした。そして外の者はみんなそのまわりをぐるりとどりまいて、氷の上に顔だけだして、

ギヤラゴ、、、

キヤラゴ、、、

とうたつてゐるのです。

これをみた鶴が「やつてるな」と云ふがはやいか、羽手をめがけて矢のやうにさんで來ました。そしてそのするどいくちばしで、一さしとばかりとびかゝると、蛙はポチヤリ水の中にとびこんだのでいきほひあまつて鶴はくちばしをそのくちた丸太の中へぐさりとふかくつきこんでしまひました。

いくらぬこうともがいてもぬけません。

ふいに、

ワーイッ

と云ふ大ごゑがきこえて、たくさんの青蛙が、ぴよこりぴよこりと鶴のまわりにとび出して來ました

それからこの大しくじりをした鶴を、どんなに蛙たちは思ふぞんぶんからかつたことでせう。

姿勢がちようどうさぎとびにもつてこいだと云ふので、づらりとれつをつくつて、つぎからつぎとやれとべ、それとべで、むちゆうになつて、ひがな一日とんだのです。

そしてすつかりつかれて、みんな水蠆のはつぱの下へもぐりこんでねてしまひました。

ひつそりかんとしたところへ、野良がへりの、人のよささうなお百姓さんが通りかゝりました。

そしてこのかあいそうな鶴を、

「よつこらしよ」

とくちばしをぬいて飛ばしてやりました。

鶴はうれしさうに、きれいな夕やけの空を、高く高くはばたきをしてとんでゆきました（をはり）

夏の蠅に似た匪賊 橫行ますます旺ん
我軍の徹底的掃滅の努力にも 七日中にもこの事件

【奉天】追へば逃げる追はれば寄つてたかる滿洲の夏の蠅に似た匪賊の橫行は益々旺にして掠奪、放火、暴行、虐殺等殘虐の限りを盡してゐるので我軍ではこれが徹底的掃滅に大なる努力を拂つてゐるが七、八の兩日だけでも主なる馬賊事件は左の如く多數に達した

△七日夜八時四十五分頃板橋子西北方支那部落に三ケ所に火の手が上り炎々として燃えてゐるのを發見し獨立守備隊の高柳小隊は機關銃をもつて威嚇發砲したところその火は直に消えた八日朝調査の結果北寧線の北側電信電話線が切斷されてあること七日夜同地派出所前を懷中電燈を照して徘徊してゐた怪支那人のあること等により彼等は同派出所を襲擊せんと計畫してゐたものゝ如く目下大警戒中である

△七日安奉線蛤蟆塘東北方一里の支那部落に數百名の匪賊來襲し金品を強奪逃走

△同日午後六時頃湯山城東方一里半の部落に五百餘名の匪賊襲擊策動中

△高麗門の西北方三十丁の地點に七日朝廿五名の匪賊來り村長を人質として拉去す

△七日高麗門にて匪賊密使一名逮捕さる

△鷄冠山北方一里の接梨樹溝に七日三十名の匪賊現はれ鮮人一名即死し一名重傷す安東より警部補以下二十名現場に赴き目下警戒中

△古中華頭目は騎馬四十名徒步四十名を率ゐ七日三鍋河にて朝食をなし目下虎把蒔及び下瓦子峪に移動中である

△連山關西方山上附近に七日多數匪賊現はれたるため我警察官及び守備隊では目下討伐中である

重傷の郡山巡查 つひに逝く
凡有る手當も効なく

【鐵嶺】七日未明の大手町市街戰において數十名の兵匪と交戰し兇彈に重傷を負ひたる郡山敏夫巡查は既報の如く滿鐵醫院に收容し僚友二三名の輸血によつて一時を繋ぎ得たるも其効なく八日午前一時頃より容體急變し頻りに苦悶を續けたが五時頃は早くも其運命を悟つてか看護する人達を顧み唱和を希望しつゝ微かな聲で帝國の萬歲を三唱しほゝ笑みつゝ昏睡狀態に陷つた、夫人を始め前田醫長も懸命を祈つたが午前六時四十二分遂に歸らぬ人となつた、享年四十、同氏は鹿兒島縣囎唹郡大崎村出身にして軍籍は上等看護兵、除隊後鄕里市成女子徒弟學校の代用教員を勤めてゐたが大正五年一月鹿兒島縣巡查を拜命し、同八年十一月關東廳巡查拜命外務省乘務となりて同十月鐵嶺署勤務を命ぜられ爾來十四年鐵嶺署に勤續し北間鼠石山派出所に勤めたこともあり又昭和二年一月から五年二月まで大肚川出張所に勤務し一昨年歸署と共に本署直轄取締となつてゐた、資性溫厚責任感強く偉大な體格を有し柔道は初段であつた、家庭は夫人妙子さんとの間に長女ヒデ子(一〇)次女は死亡し三女テル子(四)長男和男(一)さんがある鄕里の兩親は既に亡く長兄萬氏鹿兒島縣視學の要職にあり敏夫氏危篤の報により七日鄕里を出發本日鐵嶺到着の豫定である郡山巡查部長の遺骸は八日夕刻本署樓上に運ばれ同夜はしめやかな通夜が營まれ九日午後二時より署內に於て內部のみの告別式あり荼毘に附し本葬は來る十一日午後一時半より小學校講堂に於て執行される【寫眞は郡山巡查】

銃器彈藥被害

【鐵嶺】七日鐵嶺城內を襲擊した兵匪は既報の如く四人の解放と銃器彈藥補充を目的とせるだけあつて銃器彈藥の強奪には全力を擧げたるらしく八日朝までに判明せる數量のみにても左の如く銃器百挺彈丸一萬六千發以上に達した即ち

場所	長銃	拳銃	彈丸
警務處	三三	六	一三、〇五〇
監獄	二六	七	一、一〇〇
第九區	一八	二	一、八〇〇
西門外	五	‥	二五〇
合計	八二	一五	一六、二〇〇

尙此外警務處及監獄より奉票五千七百四十五元、奉大洋一萬五千百四十元、現大洋六百四十元を強奪し銃器彈丸は豫て用意の馬車三臺に滿載して行つたと

鐵嶺襲擊の匪賊 巧みな退却ぶり

【鐵嶺】嵐のやうに鐵嶺を襲ひ水のやうに鮮かな退却振りを見せた兵匪は二派となつて退却したるもの〻如く一團は北方に走り開原縣下金家寨及び問題の馬家寨に入り一團は西北方に走り滿鐵線を橫斷して大高力屯から更に施家堡子、双樓臺方面に逃走せるやうであるが急報によつて我討伐隊出動するも兵匪は巧に移動して討伐隊の到着した頃は既に影も無いといふ有樣で我軍隊も彼等の殲滅には全く手こずつてゐる、八日朝各地から到達せる情報左の如く轉々と移動せる經路を示してゐる

▲前、後施家堡子には約五百名の兵匪到着潜在せり其中百名は更に老邊に向つて移動す

▲大康屯南方八支里拉馬臺附近にも數百名の兵匪潜伏しつゝあり

▲七日夜馬家寨及金家寨附近には約四五百名の兵匪ありしが八日早朝中固北方約一邦里沙河堡に現れて掠奪放火を行ひ更に白廟子を襲擊し中固驛北方約三十町滿鐵線第二踏切を一擧に橫斷して西方に移動した

移駐隊到着
盛な出迎へ

【鐵嶺】鐵嶺有史以來空前の襲擊を受けた七日夜の城內外は我守備隊工兵隊憲兵隊警察及び鐵嶺義勇團一小隊支那側公安隊で徹宵警備に努めたが市民の不安を除く爲め關東軍では奉天駐屯の山形步兵聯隊一個大隊を鐵嶺に移駐せしむる事となり橫澤少佐指揮の下に八日午後四時五十六分着列車にて到着した、驛頭には官民數百名歡呼の聲を以て迎へ驛前廣場に於て萬歲を三唱山形精銳の到着を祝福し橫澤少佐は元氣あるそして市民を安堵せしむるに充分な力ある挨拶を以てこれに應へ步武堂々行進して西兵營に入つたが近く砲兵隊も到着するらしく鐵嶺市民を喜ばせてゐる

岩田大隊の奮戰
大砂嶺の匪賊討伐

【大石橋】大石橋守備岩田大隊は既報の如く其の本部を遼陽に移し待機中であつたが六日午後十一時頃沙河驛北方二邦里なる大砂嶺方面に老北風の配下約二千侵入せりとの情報を受たるを以て即刻大隊主力を葛目少佐指揮し山砲迫擊砲輕重機關銃隊及び第四第二中隊の全員を以て七日午前二時出發討伐に向つた午前六時寢込みを襲はれたる賊徒約三百は右往左往四散せんとしたが大沙嶺眞南に潜伏せる第三中隊はこれを擊滅殆ど敵をして顏色なからしめた我軍に包圍され逃げ道を絕たれた敵は死物狂ひとなり數門の砲を一齊に我軍に發射したが我軍これに應戰第四中隊は百五十米突の地點迄進擊獵得の突擊を爲したので愈々敵は狂ひ出し馬隊百騎餘り肉迫して來つたが第三中隊又之れに突擊午前八時には全く大砂嶺の敵を擊退した、勇敢なる此の突擊に於て第四中隊上等兵小原由雄、同伊藤忠の二兵士は負傷を受けたるも生命は取止むるらしい敵は死體人員八十、馬四十および小銃彈藥等多數を遺棄逃走した

人質を奪還
大清水溝の匪賊討伐

【營口】大石橋獨立守備隊第〇〇隊は去る四日大窪の西方約三里の大清水溝附近に於て部下約三百餘を有する馬賊頭目老來好討伐の際人質支那人二十六名鮮人四名を奪還し內支那人十七名は其場に於て取調べの結果直に釋放し內支那人九名と鮮人四名は當地に連行し營口憲兵分遣所に引渡し田正麟(一七)金李養(一五)崔炳田(五三)李之益(一八)の四名、鮮人は營口に避難中の家族に引渡したが再生の喜びに何れも我軍の好意に感泣して居る右四名の中崔炳田(五三)は兩耳を削ぎ取られ見るも無殘の顏となつて居る他の九名の支那人も一應取調べの上放還する筈である

萬綠叢中紅一點
陣中文庫に優しい寄贈

【奉天】奉天圖書館に毎日踵を接して運び込まれつゝある奧地の軍隊、警官、滿鐵社員慰問の贈りもののうちで、七日は加茂町派出所の扱ひで粹山藝妓一同として現代大衆文學全集十三冊、我樂は猫一冊、三宅やす子集一冊、計十五冊の優しい心をこめた贈り物あり、これこそ萬綠叢中紅一點だ、なるだけ奧地の女氣のない方面に發送しようと、從事員は茶目氣を發揮して居る。猶、同文庫は、暮れの三十日に第一回として各地の衞戍病院十個所、邊地ある警官駐在所公太堡以下二十九個所、二九六五冊、第二回(一月六日)新民府以下六十五個所、一、二〇五冊第三回(一月八日)北寧線(二五一〇冊)北寧支線(一、四〇〇冊)四洮線(八一〇冊)洮昂線(八一五冊)吉長線(二二〇冊)計五七五五冊を發送、以上三回分の總冊數は九、九二五冊に達したと云ふ

家庭が窺はれる 奧ゆかしい贈物
◇長春一婦人の美擧◇

【長春】八日午後二時頃長春守備隊衞兵所を訪れた二十五、六歲位の上品な婦人、一個の紙包を置いて立去つた衞兵は住所氏名を強いて尋ねたが同婦人は逃げるやうに營門を出てしまつた、衞兵は當直司令に該紙包みを届けて前後の事情を報告したが包みの中には晒で作つた眞白なマスクが七十五個と左の如き手紙が副へてあつた

嚴寒の下でお働きになつてゐる兵隊さんに對し私共は心から感謝致して居ります このマスクはほんの僅かでございますが私共兄弟四人協力して正月休みにこしらへたものでございますから滿洲の寒さになれてない新らしい兵隊さんに分けて上げて下さいませお願致します

芳賀守備隊長は奇特なこの婦人の慰問品を心から感謝し舊冬入營した新兵に分け與へるところがあつたが正月休みを利用して一家の兄弟が心を合せ慰問品を作るところはその家庭が如何に平和であるかが窺はれ床しくも嬉しいことである

慘殺後放火
公主嶺支那町の慘劇

【公主嶺】支那町中央大街居住新成棧店員王福和(一八)李連發(三五)の兩名共謀七日午前一時主人李明科及妻郭氏の就眠中を襲ひ庖切包丁と棍棒をもつて慘殺し現大洋三百圓を奪ひ死體に蒲團を覆ひ放火逃走せんとしたが折りから巡邏中の公安局の巡警に逮捕され嚴重なる取調べに包み切れず犯罪の顚末を自白したので一巡警は現場に馳せつけたところ火は天井に燃え移らんとしつゝあり消火に努めた結果大事に至らなかつたが稀な放火殺人事件とありて近隣者は大騷ぎであつた

迎春の辭
朝鮮鐵道局長 大村卓一

時局重大の裡に舊歲を送り玆に萬象一新希望に輝く昭和第七年の新春を迎ふるに當り一言所懷を述ぶるは私の光榮とする所である。

惟ふに最近交通界の狀態は世界的不景氣の餘波を受けて業績其ものに付いては幾分低調の傾向なきにあらざるも陸に海に空にあらゆる交通機關は年々歲々發達進步の道程を遊り文化の向上產業の開發に寄與しつゝあることは啻に交通の業に携はる我々として深く欣快とする所である。

◇

客秋接壤地滿洲に突發せる事變を動機として從來蹂躪せられ來た權益も玆に確保せられて豫定しつゝありし滿蒙鐵道に關する吾國の進行を見るに至り我北鮮に於ける鐵道の普及と相待ちて滿鮮鐵道共系の充實を見るに至るべく從て彼我邊境一帶の地域をして不安なる狀況より脫せしめ滿鮮共通の經濟的進展を圖るべき北鮮拓殖鐵道の敷設は遂殼の所謂滿洲事變により一層其促進の要を痛感せられたるものであつて北鮮地方の開發が接壤地との經濟的聯絡を鞏固ならしめ我朝鮮をして滿蒙開發の表玄關たらしむる重大なる關係に想到するとき萬難を排して之が實現を望んで已まないのである。

◇

次に本年に於ける半島鐵道建設事業を見るに國有鐵道としては圖們、滿浦、東海の各線に於て六十八粁餘の開通を見るの外右の諸線及平元、惠山線に於て豫定の建設工事を繼續するのみであるが一方私鐵方面にありては朝鐵東鐵道は利川驪州間の開通により其豫定線を竣工し完全に經濟地點に到達せるを以て本年に入りては愈々充分なる機能を發揮するに至るべく又朝鮮鐵道に於ては海州延安、海州龍塘浦間線路の舊冬開通により黃海の首都海州及同地方一帶の繁榮を促進し更に本年陽春の交禮成江橋梁を除きて竣成すべき延安土城間三十四粁の新線は京畿、黃海二道を結ぶ最短距離にして沿線の開發期して待つべきものがあらう尙本年未完成の豫定なる禮成江橋梁は延長二千四十五呎餘にして人車馬の通行に便する爲め公道橋を添設するものであるが由來同江に潮水干滿の差著るしく河底深く流速速しく技術上周到なる施設を要し近來になき記錄的難工事と稱せられて居る。

◇

朝鮮に於ける自動車の發達は近年特に目覺ましきものあり關係當局に於ては夙に其統制の必要を認められて居たが目下成案中なるを以て近く發表を見るに至るべく然して愈々實現の曉は半島に於ける陸上交通界に一大進運を齎すものと謂はねばならぬ、其他官私鐵線における運輸施設の整備改善に就ては限られたる緊縮豫算の按排調節により努めて一般の要求を充たさんことを期し以て旅客貨主に可及的滿足を供與せんとす。

◇

斯の如くにして本年に於ける半島交通界は益々多事多望を豫想せらるゝ、我等斯業從事員は擔當一番只管其重責を果し一般の倚託に副はんことを翼ふのみである。

青聯代表 第二回派遣

【奉天】滿洲青年聯盟では滿洲事變突發前より既に三回に亙り母國に代表を派遣し輿論の喚起と國論の統一に絕大なる奮鬪を續けてゐるが最近錦州の陷落により愈々滿蒙新國家建設の機運となつて來たので今回更に第四回代表十二名を六班に分ち母國に派遣し約三週間の豫定で最近の情勢を全國に傳へると共に新國家建設について一大運動を敢行することになつた、尙各代表は十三日奉天に集合して遺憾なく協議を遂げ十六日出帆のはるぴん丸にて出發の筈
第一班九州朝鮮方面、第二班中國、四國方面、第三班關西方面、第四班中國方面、第五班關西方面、第六班東北、北海道方面

青聯支部代表 役員會開催

【奉天】滿洲青年聯盟では遼陽聯盟本部を奉天に移轉し市內淺間町三番地に本部事務所を設けて沿線廿三支部の聯絡統制を圖つて時局に活動を續けてゐるが十日午前九時より滿鐵社員俱樂部代表者の役員會を開催し各地の情勢報告その他左記に關する協議をなす由

一、各地における情勢並に支部活動狀況報告
二、第四回代表母國派遣に關する件
三、奧地慰問並に視察のため各支部代表者派遣の件
四、滿蒙新國家の建設に關する件
五、その他

關東廳購買組 合成績

【旅順】關東廳購買組合の六年度上半期成績は本期總購買額十二萬二千二百八十六圓餘で純益金九千八百十四圓を上げたが、積立金千六百八十圓慰勞金五百圓、後期繰越金千九百十四圓を控除したる殘額六千百十四圓はこれを出資金に組入れた

錦州郵便所長 吉川氏出發

【大石橋】錦州郵便所新設につき遞信局の發令に依り當地局長吉川修平氏所長に決定各地局員より選定せられたる所員と共に本日午後零時五分發第一一列車にて赴任の途に就いた、驛頭には一般官市民同氏の健康と時局的に此の重責を遂行されむ事を祈りつゝ見送つた

錦州郵便事務

【鐵嶺】鐵嶺郵便局主事松山榮吉氏今回關東軍囑託として錦州郵便事務に從事する事となり八日命令到着午後三時半發列車にて單身赴任した

怪支那人逮捕

【鞍山】鞍山警察署立山派出所詰藤田巡查は八日午前九時立山驛着列車より下車したる擧動不審の怪支那人一名を發見し派出所に引致して所持品を調查せるにモーゼル拳銃一號の彈丸一千二十發を發見したので午前十一時鞍山驛着列車にて本署に引渡した、是は遼陽縣東堡の趙士任(三九)にて馬賊の一割れか密偵か如何にしても重罪を犯す見込みで目下嚴重取調べ中

建川少將着奉

【奉天】來月ジュネーブに於て開催される國際聯盟軍縮會議に陸軍側出席隨員として派遣の參謀本部第一部長建川美次少將は赴歐の途次八日十二時着安奉線急行にて來奉驛前瀋陽館分號に投宿した

指導部訓練所

【奉天】第一回指導部訓練所入所員日本人十三名、支那人七名七日決定し十一日入所式を擧行する由

沿線往來

▲建川美次少將一行七名 八日來奉
▲村上滿鐵鐵道部長 同上
▲太田滿鐵學務課長 八日歸連

公主嶺

錦州入奉告祭

市内櫻町高野山大師寺では八日午後七時祖師の鎭護國家の大法により國威宣揚の大祈禱錦州落城報告會を莊嚴に擧行した

野砲隊着公

八日午前一時三十分當驛着の臨時列車にて野砲兵第○聯隊第○隊來公深夜のこと〻て七時一般居住者の出迎へに對し隊長の挨拶があつた

開原

眞綿を傳達

皇后、皇太后兩陛下より在滿警察官に御下賜の眞綿は一月六日第十一列車にて星子關東廳衛生課長捧持開原に到着したので前田署長は驛に於て拜受し七日午後一時署員一同に對し傳達式を擧行した

寄贈品分配

在開避難鮮人に對し大連小學十四校よりアンパン及一燈園より氷砂糖を寄贈し來つたので一月七日滿鐵上田氏が之れを分配するに當り開原小學校女生徒がお手傳ひを申出で各避難所に赴き夫れ〴〵手渡した避難鮮人は涙を浮べて厚意を感謝した

守備隊慰問

開原婦人聯合會は一月八日開原守備隊を慰問し溫かい雜煮を寄贈し洗濯其他勞力奉仕に盡した

奉天

平安座新映畫

新春第一週より連日盛況を呈してゐる平安座ではユーモラス文學の大家佐々木邦氏の快作中の快作「愚弟賢兄」永上幸夫と若松絹子の主演ジヤズ調の戀のユーモアを描いた「完膚」に時代劇は「投げ節彌之」の後篇江戸の卷林長二郎柳さく子主演その他ナンセンス映畫「腕の力」を十日より上映す入場料大衆席六十錢

本溪湖

消防隊出初式

七日午後一時より滿鐵消防組出初式を擧行したが組員は定刻地方事務所前に集合直に一同神社に參拜後地方事務所に集合補田署長の訓示あつて後ち警察署前にて機具の點檢を終つて放水等豫定の行事を終へて後ち簡單なる祝宴を張り午後三時半散會した

遼陽

滿鐵寒稽古

滿鐵遼陽道場では十一日から向ふ三週間柔劍道の寒稽古を開始する

處女會總會

遼陽處女會は十日午後一時から小學校に於て春季總會を開催する

新妻警部補快癒

遼陽警察署司法主任新妻警部補は腸チフスで入院中の處此の程快癒八日から出勤した

白塔便り

錦州方面兵匪掃蕩の爲め出動中であつた多門中將始め駐劄將士は元氣よく歸還した百數十日に亘り南征北征全く席溫まるの暇もなき將士の活動に對し感謝……餘すに簡單の樣だが心からなる感謝の意を表す▲一日も早く將士に感謝の意を表することを考へて貰ひたいもので▲食ふに……

大石橋

警察署員移動

大石橋警察署長は時局の重大性に鑑み一月七日附左記の如く署員の移動を發表した

南臺派出所駐在を命ず　巡査部長　山内　俊信

▲豫備　田崎一男、星大治郎

大石橋聯合賣出當選番號

大石橋輸入組合に於て聯合賣出しを爲し御買上げの各位に抽籤番號差上げ置きました八日蟠龍寺に於て警察官立會の下に左の如く當籤番號を決定しました當選者は輸入組合景品係にて御引合下されたし

當籤番號

壹等	六九三	九〇三	一〇三	
貳等	一〇二一	一四八五	八二五	
參等	一三三九	一三三五	一四八六	一〇四三
	一二六五	一二八五	一二九二	一〇四三
	七二六			
四等	一四〇一	一二〇〇	一三〇六	一三〇六
	一二九	一三三七	一四一〇	一三三四
	五三四	一四三三	六二八	六二三
五等	一三四四	一二三七	一五二二	一三九
	一二三四	八八二	一〇八七	一三八九
	一三九一	一一二三	一五九三	八二三
	一三八七	八六六	八二三	一六二三
	八三〇	七一一	一四七一	六二六
	一二九九	七六二	三三二	七五三
	七二〇	一〇四三	一四二七	一三五三
	四八四	四五〇	八〇七	
	一六八	四八六		一一六

（備考）等外は一等當籤番號の末字さす共通商品券は一月三十日限りにて爾後無効につき殊に御注意ありたし

▲直轄　島岡丑三郎、村井捨次郎

▲驛　竹内政雄、山中茂久壹、石橋大衛、吉光正夫、小林末夫

▲海城　我妻清二、大久保政雄

▲南臺　栗原覺、山中勝治、森田吉雄、飯塚政信

▲他山　富永勝衛

▲大平山　池島仁助

▲特別移動警邏班　小西隆重、本田保

それにしても公安隊や自衛團なんて案山子の如く匪賊追ひにはなる時もあるが近來の如く大部隊が横行する時は何の役にもたゝぬ▲役にたゝぬ處か匪賊に銃器を奪はれたり行方を暗ましたり村長迄が匪賊の看板を揭ぐると云ふ有樣である▲指導部長于冲漢氏の無兵主義も結構だが保境安民は先づ治安の維持にある治安維持が出來れば保境安民は云ふ迄もない何はさて措き治安維持の方策をたつる事が先決問題である▲机上論や法理論では間に合はぬのだ

營口

慰問代表歸る

營口市民大會の決議に依り錦州攻擊の多門、室兩師團に感謝狀及び慰問品を携帶して去る五日河北驛から錦州に向ひたる市民代表者日下清健、樋口親藏、山住市藏の三氏及び營口青年聯盟支部より同じく軍隊慰問さして同行せし五十嵐浩五郎、島崎庸一の二氏は錦州駐屯軍を慰問し慰問品及び感謝狀の贈呈をなし滯りなく任務を全ふして八日夜歸營した

青聯幹事會

青年聯盟營口支部は八日午後六時半から地方事務所に於て幹事會を開き母國遊說員派遣につき協議を遂げた

普蘭店

錦州へ轉勤

普蘭店郵便局員山路精二氏は今回錦州郵便所新設と同時に該局へ轉勤を命ぜられ八日十時二十二分の急行で赴任の途に就いた又同列車では一時歸任して居た驛助役の矢部良吉氏も再び四平街へ向け出發したので驛頭の見送り盛大であつた

旅順

運轉手慰勞會

旅順ショーフアー會主催の關東軍運轉手慰勞感謝會は土屋法院長、各判官、永山市長、加藤警察署長、滿電其他各方面贊助の下に七日午後七時から壽…於て開催參加する者主客合して七十名の多數に上り豫想以上の大盛況を呈し市長より慰勞感謝の辭、運轉手側の謝辭があつた席上土屋院長私も一寸……と起つて

凡そ世の中に何んと云つても乘せたり、乘せられたりする者同志こそ仲の好い者は無いから此意味に於て上下の別なく大に本會の目的を達し度い……

と云ふので一座別嬪に到る迄爆笑凱旋のトップとして誠に大成功を納めた

新道路竣工

昨年六月五日から起工した旅周道路の中旅順管内牧城驛部内における双臺溝より牧城驛派出所迄の西側百米、同東側鐵道踏切の一部田邊農園より古墳に至る約一千五百米の寒不溫込道路面を除く他は全部舊臘竣工した

輸出産地證明

十二月中に於ける旅順港輸出の産地證明を與へたるものは左の如くであつた

名稱	數量	價格
生系	六四七貫	二四、八四八圓
繭層	三四〇貫	一、八〇〇
久留米カスリ	四四〇反	八八〇
包裝用柳製籠	六、四〇〇枚	
華果	一七一貫	九八

鞍山

錦州入奉告祭

鞍山時局委員會では時局勃發以來鞍山神社に皇軍の勝利を祈願したが皇軍は見事錦州城に入城したので陸軍始めに相當する八日午後三時より鞍山神社神前に於て報告祭式典を擧行したが小野寺時局委員長を始め各團體代表者、松木署長井之上局長、富永次長、各課長、地方委員、各區長、其他市民多數參列し莊嚴裡に式典を終つた

昌榮會總會

鞍山の赤城町及北二條町の商店主二十餘名よりなる鞍山昌榮會は八日午後六時より銀蝶に於て第四回總會を開催し決算報告役員の改選を行ひ今後の計畫及び向上方法等を議し新年宴會を開催したが同會の組織せる昭和貯金會は既に千圓餘の貯金を有し會員の金融を圓滑ならしめ益々向上しつゝあるさ

右近課長講演

鞍山製鐵所右近庶務課長は八日午後七時より滿鐵社員俱樂部樓上に於て滿洲青年聯盟鞍山支部員一同に對し昭和製鋼所問題に就き約一……

御めでた

元寶町一三五　荒木茂氏長男俊君二日出生

土屋町陸官二四　桂朝彥氏四男忠義君二十二日同上

明治町二二　南部嘉左衛門三男厚君三日同上

乃木町三ノ二三　平田一平氏三女榮子孃四日同上

西三ノ一九　阿部義男氏二女禮子孃一日出生

敷遠町陸官八二　畦元直一氏長男直彥君一日同上

軍役夫歸る

鞍山營内より遼陽第十六聯隊に採用され錦州方面に出動してゐた二十五名の軍役夫は八日午後解散せられ午後四時十五分鞍山驛着輕油動車にて歸鞍した

郵便局新年宴

鞍山局長井之上善藏氏は七日午後より自宅に於て局員三十餘名を招待し昨年末の慰勞を兼れ新年宴會を開催した

……時間に亘り鞍山、新義州、……の各地に於ける長所短所及び關係等に就き熱心に講演するた

……なく住むに家なき兵匪の出沒に今後も將士の勞苦や多大である

第二の反抗（120）

三宅やす子　作
阿部金剛　畫

冷たい夫婦（二）

或朝、佐枝子は、たど〳〵しい文字の手紙を受取つた。

「東京にて、靜より」

久しく何の消息もなかつたお靜からの手紙だ。

佐枝子は、興奮を感じながらいで封を切つた。

「奧樣。その後は御ぶさたをしまして申わけございません。あのせつは、大へんおなさけぶかいおはからひで、わたくしたち親子は助かりました。さうにお禮の手紙をさしあげますはずでしたが、おはつかしい身で、奧樣に手紙をかくこともよういたしませんでした」

それから、無沙汰の禮をなほいろ〳〵と書いて

「何からおはなし申上げてよいやら、筆がよくまはりませぬ。おめにかゝりたくてなりません。私はいま新宿のカフエにつさめて居ります。實はあれから、奧樣のお手紙を持つて奧樣のおさ〻またおたづれいたしましたけれど、奧樣のお兄樣はおいでになりませんでの途方にくれまして、そのうちおなかゞいたみまして、途中のうちにかけ込みましたのが緣で、しばらくそこのうちで働いて居りましたけれど、そこは洋食屋で、お金の方が、さうはいりませんから、只今は、傳手をもさめまして、こゝの店で働いて居ます。まだこゝに來てから一週間ばかりしかたちませんが、友だちはよい人ばかりで中にひさり仲よしが出來ましたから、もう、こゝを離れたくないさ思つて居ります、昨日その友だちさ一所に部屋を借りて二人で住むことにしました。それで只今は幸福に暮して居りますから、どうぞ御安心下さいませ。汽車にゆられたり、心配したりしましたゝめ、流産をしてしまひまして、その當時はかなしうございましたけれど今では、それも運命だとあきらめかへつて身輕に働いて居ります故これも御放念下さいませ。いろいろと鄕里のやうすも知りたうございますけれど、いまは、また、父のさころには、たよりは致しません。自分の事ばかり申しまして、奧樣その後、御からだにおさはりもいらつしやいませんか。御大切の御からだ、くれ〴〵も御いさひ下さいませ。申上げたいことが一ぱい、たまつて居りますけれど、何からさきに書いてよいやら、また次のさきにおたよりいたしますさりあへず、御無沙汰のおわびやら、御しらせまで、はるかに奧樣の御幸福をいのりながら、筆をおさめます。每晩眠れる時奧樣の御しんせつを、感謝しないさきはございません、どうぞおすこやかに。お懷深い奧樣へ。靜より」

なほ〳〵、さまた書き添へて

「一しよに居る友達はかず江さ申します。やはり私のやうに不幸な父のために働いて居ります。奧樣のことを話しましたら、隨分泣きました。そんなお情深いお方に、一度でもお目に懸りたいさ云つて居ります」

お情深い奧樣へ　東京にて　靜より　かず江と　私のやうに不幸な父のために働いて居ります　奧樣のことを話しましたら隨分泣きました　そんなお情深いお方に一度でも……

冬と育兒

からだの弱い赤ちゃんへのお薬は何がよろしいでせうか？

專門醫から見た家庭藥

お母樣方へ

冬！それは季節の惡魔です、壯健な大人でもこの季節には感冒とか肺炎とかに冒されて稍々もすれば命を脅かされることが決して少くありません、まして か弱い赤ちゃんは尙更です、お母樣方のほんの僅かのご注意があるかないかが直ちに愛兒の生命に影響するのですから油斷がなりません、昨今の嚴寒期に際し子を持つ親御樣は愛兒の健康に色々と御心配が絶えぬことでしよう、特に日頃から虛弱な赤ちやんを持たれる方々の氣苦勞のほどはお察しするに餘りあります、この方面の大家として有名な岡田博士にお願ひして虛弱いお子樣を丈夫にするお藥の選び方について述べて戴きました。（婦人記者）

虛弱兒とは？

虛弱兒と言つても一槪に言へないが、健康兒に比べると、何處となく元氣がなく、顏や皮膚などにしても艶と生氣がない、それのみか泣聲なども滅入りさうな如何にも弱々しい聲で、活潑な腹の底から吐き出すと云ふ樣な力强さが全然ない。だから愬うい ふ虛弱兒は必ず、虫氣があるとか、疳が强いとか、痙攣を起すとか、夜泣きするとかの持病を持つてゐるのを常としてゐる。

營養素の不足

だが愬うした持病も必ずしも生れつき持つてゐるものでは決してない、その原因の第一は何と言つても胃腸の障害である。小兒の胃腸障害は何に依るかと言ふと多くは營養不良兒である、營養の不足した小兒は、一寸した病囊に襲はれても之を排擊するだけの抵抗力を缺いてゐるので、僅かの寒さや障害にもスグ風邪をひく、熱を出すむづかるといつた調子で、年が年中病氣と緣の切れる日がないやうな始末になる。

乳齒の生える頃

六ヶ月—七ヶ月　七ヶ月—八ヶ月　八ヶ月—九ヶ月　十ヶ月—十二ヶ月　十二ヶ月—十五ヶ月　十八ヶ月—二十ヶ月　二十ヶ月—二十四ヶ月

乳齒の生え始めは大抵生後七八ケ月頃からで、最初下顎に、前齒が二枚生え、三四週間後に上顎に前齒が二枚、つづいて上顎へ、次に下顎へと圖のやうな順序で滿二ケ年頃までに全部生え揃ひます、乳齒が生え始めてから生え揃ふ頃までが赤ちゃんの保育の一番難しい時でしよう、又この時分はよく病氣にも冒され易い時ですから小兒藥として宇津救命丸などを常備してイザといふ時のご準備が必要でしよう。

專門醫も狼狽

而かも、之等乳幼兒疾患は、緩漫に來ることは比較的少く、多くは突發的にやつてくるので、今の今まで笑ひさざめいてゐた小兒が急に顏色蒼ざめ、熱を出すといつたものである。

例へば日常から乳兒の營養に注意して、胃腸の强健を圖り、かりそめにも消化不良や胃腸の障害の症狀として現はれる吐乳、靑便、下痢、虫氣、むづかりなどの傾向

……風なので、親達は慌てふためいて醫師の門を敲くといふことになる私共專門醫すら狼狽させられることが少くない、子は寶に優る寶といはれる位で、人情として子供の可愛ゆくない人などあらう筈がない、かういふ慌て方はむしろ親達の育兒の無智を告白するもので一家の主婦たる人は他を措いても一通り乳幼兒の疾病に對する應急の手當位はぜひ心得てゐて欲しい

診療前の手當

……が見えたならば、即時適當……を缺ることを忘れてはならぬ。

成年者と違つて、乳兒の疾……しそれがほんの輕微なもの……ても、決して輕々しく放任……にゆかないのは無論である……れかと言つて一にも醫者、……醫者と醫者ばかりを賴りに……は育兒の眞體を知らぬもの……師の診察を乞ふ前に、正し……をして置くことが出來る人……であり、眞に兒を思ふの道……う。その爲に家庭には是非……の出來る小兒藥を常備して……要があると思ふ。

優秀な小兒藥

しかし乍小兒藥は選定が充分……いと思はぬ失敗を招く怖れ……何故かと言ふと小兒の疾病に……な科學的藥劑を投與すると、……して怖しい副作用を起す場合……るからである、この意味から……て私は家庭常備の小兒藥とし……

五人の子供の母として

（浦和　大川恒子）

五人の母として私の現在は目……るやうな忙しさです、でもお……で子供はみんな人一倍に丈夫……でどんなに助かるか知れませ……始めて長男が生れました時は……も私もあまり子供を可愛がり……て、毎日育兒書と首引で、今……便はいゝとか、お乳は何時間……

陰氣なコドモ

（問）三歳の男兒、不活潑で他のコドモ等と遊ぶこともしません、どうすればユーモラスな子供になりませうか。（松本子煩悶生）

（答）不活潑で陰氣なのは弱い證據でしよう、……關係もありませうが、……者樣にお見せになつて……さい又家庭藥として宇……など服ませて見ること……

育兒應答

百日咳

夜泣きが止らぬ

虛弱兒童

胃腸　良藥

貴下の慢性胃腸病に

是非推奬すべきはこのアイフ！これぞ

眞に病苦を快癒する胃腸藥の王者なり

適切なる治療の緊要を示す此事實

慢性胃腸病は萬病を誘發するに止まらず恐るべき大患を招く。見よその立證に最近の統計（昭和四年度調日本帝國統計年鑑による）は下痢腸炎胃疾患消化器病で死亡せる人實に十九萬八百餘人の多きを數へ諸病死者の最高位にある。されば胃腸病の適切迅速なる治療こそは最喫緊事と言はねばならぬ

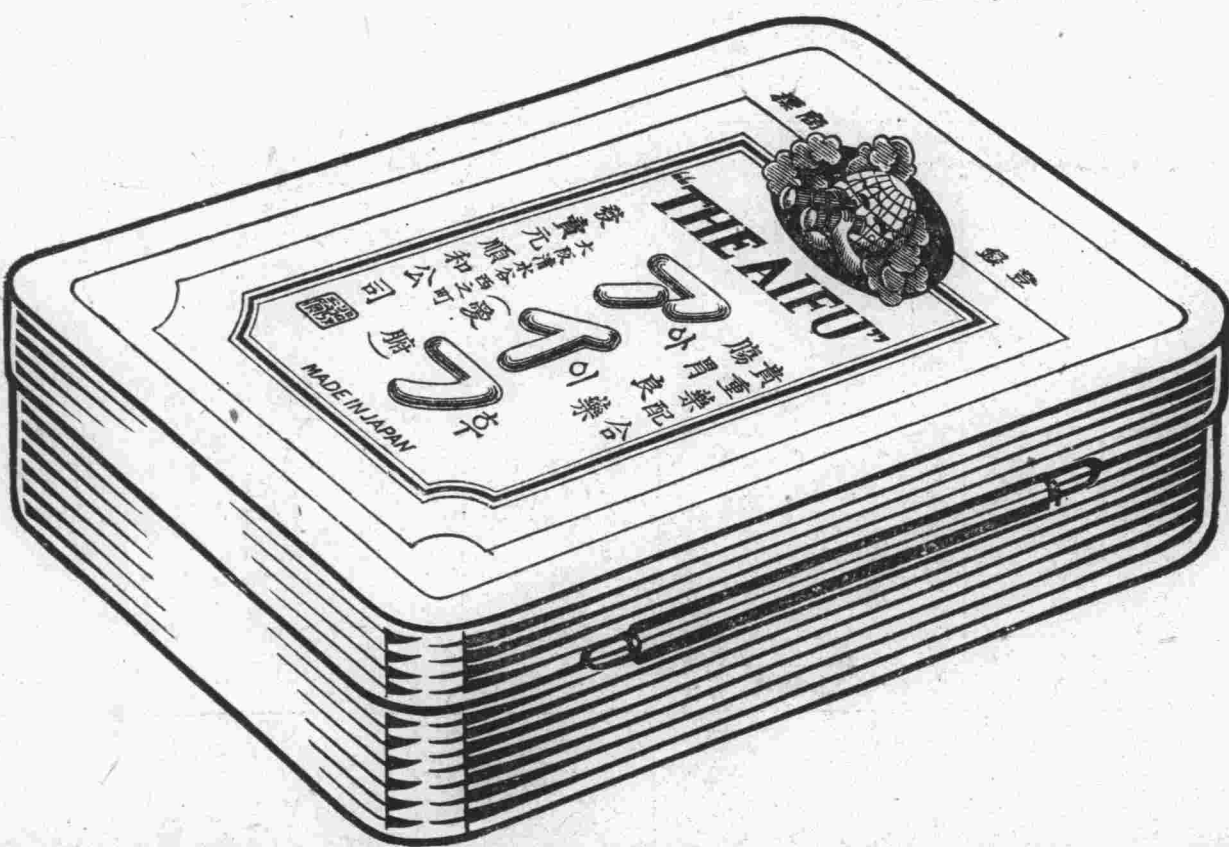
この症狀にはアイフが是非とも必要

慢性胃腸病は治り難い病氣で人目には左程大病らしく見ねぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ内壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で
◉いつも下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
◉滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し
◉元氣衰へ顔色悪く神經過敏で短氣となり
◉肺尖肋膜に故障を生じ熱出で夜眠られず
◉少しの酒や不消化物を食すも覿面下痢し痛み
◉大便に血液膿汁を混じ胃癌胃潰瘍腸結核等の疑ひある症狀には是非アイフを服用されよ

この胃腸病はアイフで治る

患部を直接治療する獨特の醫治作用

アイフは胃腸病に最も適切の良藥で主藥は内壁の潰瘍面又は糜爛面に附着して炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ蠕動亢進を制し下痢を止め痛みを鎭靜する。故に速に急性慢性の胃腸病を快癒せしめ、更に胃腸の機能を旺盛にし食慾を進め榮養の吸收を良くし血色を加へ體重を増し、元氣と健康とを著しく増進する

藥價　三服入二十錢・四日分七十五錢・八日分一圓五十錢・十七日分三圓
四十五日分七圓・重症用特製十一日分五圓・二十三日分十圓

全國到る所の有名なる藥店にて販賣す

發賣本舖　順和公司
大阪市東區清水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

東京
東京市本郷區眞砂町九番地
電話（小石川）四〇一〇番
振替貯金口座東京六二二八八番

大連
大連市山縣通一丁目
電話七六〇八番
振替貯金口座大連三七六五番

（第三種郵便物認可）

歸順勸告のビラを楡樹縣城に撒布
長春飛行隊匪賊討伐

九日午前九時三機同十一時一機楡樹縣方面の匪賊動靜偵察のため出動した飛行機は午後二時ごろまでに相前後して長春に歸還したがその情報によると午前十一時ごろ天德盛には二、三百の匪賊部隊を發見、なほ曲柳子崗にも若干の人馬を見る小河屯には賊の馬隊五、六百ありその中二百餘名は北および東に向け退却した、剿匪軍の討伐隊は舒蘭に停止しあり本隊の先導は烏拉街北方八キロ胡家屯にあり天德盛、小河屯では爆彈の投下攻擊をなしたが、小河屯は火災を起しつゝあり各機は賊の行動を機上より烏拉街の討伐隊に向け通信筒を以て知らせなほ楡樹縣全市には歸順勸告の官傳ビラ多數を撒布した、因に該官傳ビラは剿匪軍司令于深徵の名に依るものである【長春電話】

沙崗子で包圍攻擊
機關銃で抵抗

わが城東分隊の憲兵二名は乘馬巡警二十名を引率し九日午前十一時より城外南方地區を巡察中沙崗子に約二十名の馬賊晝食中なることを支那人より聞知したのでこれを城東分隊に報告すると共に部隊巡警を指揮し包圍攻擊したが賊は拳銃および機關銃　發射し抵抗しつゝ支那馬車にて南方に逃走した、これに對し憲兵は攻擊を開始するやこれと同時に同所より約千米東の十王攻より機關銃射擊を受けたこの報に接し城東分隊より久見曹長以下十三名を現場に派遣し應援乘馬巡察隊と共に協力して攻擊し敵は午後三時半遂に擊退さる【奉天電話】

たのでわが○部隊の一部これが討伐を行つた【奉天電話】

安奉線の匪賊討伐隊出動
頭目間に内訌を生じ
對立して形勢次第に惡化

安奉沿線に於て相當勢力を有する李福田は同じく同類の鄧鐵梅より降伏せよとの書面を受けたため非常に驚愕し之に對抗すべく鳳凰城第四區の豪農某の長女(二)を己の舍弟の妻に貰ひ受ける事となり十日結婚式を擧げ宴會には各地蟠居の匪賊の頭目、村長、豪農等四千名に招待狀を發しこの威勢を以て鄧鐵梅を牽制せんとする模樣であるとの情報に接せる連山守備大隊では機關銃隊、迫擊砲隊、山砲隊等を編成十日未明を期し一大討伐に出動したが安東よりも倉重中隊應援に向つた【安東電話】

各地に出沒
關東軍司令部發表

七日より數百の兵匪が突如錦西を襲擊したが同地のわが騎兵および步兵部隊若干のため擊退せらる

◇

わが鐵嶺および同地公安隊は鐵嶺を襲擊せし匪賊約五百と八日午後十一時ごろ鐵嶺北側柴河口畔にて交戰しこれを北方に擊退した、わが損害無し、敵の損害相當ある見込

◇

九日午前わが○隊の一大隊および騎兵中隊は彰武附近を掠奪中の匪賊討伐に向つた

◇

八日夜數百の兵匪田庄臺に現はれ

遼西匪賊狀況

臺安縣には王殿元、周文奇等の率ゆる二千の匪賊ありて彼等は臺安地方維持會自衛軍と稱しわが軍に歸順を申出たがその眞意は不明であり双山の率ゆる兵匪約千名（馬隊七〇〇、徒步三〇〇）は打虎山南方約七キロ七臺子附近にあつたが最近南方に移動した、また盤山附近にある大盤山の義勇軍約三千は盤山北方約三十支里高平に移動し石山店附近には頭目九兵頭の率ゆる約二千の匪賊蟠居してゐる【奉天電話】

旅順重砲隊入營式
十一日に擧行

八日朝凱旋の旅順重砲兵大隊では將兵何れも四ケ月ぶりに懷しい營舍に歸還して苦鬪の疲勞を癒やす暇もなく同日着旅の新入營兵の收容準備に忙殺の態であるが新入兵百四十四名は十日朝入隊し十一日入營式を擧行の筈である、なほ新入兵と交代歸還すべき古參兵百餘名は目下同大隊が多門第○師團の隷下に屬し居り時節柄當分除隊を延期されてゐる結果重砲隊ではこ

れら新舊兵數の增加で營舍の狹隘を感じ將校集會所の一部其他を急遽改造し兵舍の不足に充當することになつた

居留民大會代表外務省訪問

【東京九日發】昨年十二月上海に於いて開かれた全支日本人居留民大會代表津田、田邊兩氏は九日正午參加團體四十七の決議文を齎し外務省通商局を訪問日支經濟關係に關する居留民側の立場を說明し此の際我權益並に邦人の生命財產の安全を確保する途は如何なる犧牲をも忍ぶ旨を述べて辭去した

技藝女學校年限延長
認可を申請

大連技藝女學校では四月の新學期より本科三年專攻科一年夜學科二年に修業年限を改正し又學科も從來の極端なる裁縫偏重主義を相當に緩和し入學金一圓を三圓に引上ぐる等規則を改正すべく目下その筋に認可申請中であるが年限延長は近年入學者の大部分が普通科卒業生であるため二ケ年では充分なる修學が出來ぬためであると

八雲旅順出港

旅順在港中の軍艦八雲は九日午前八時青島へ向け出港第十六驅逐隊艦下艦艇は同夜秦皇島より歸港した

芝罘の劉珍年軍に火藥原料を密賣す
大連から連勝丸で航路を僞り牟平沖から陸揚げ

日支事變の眞最中、多量の火藥原料を芝罘の劉珍年軍に密賣した日本人一味あるを昨年十月十六日大連憲兵分隊で探知し爾來內田憲兵曹長の手で嚴重取調中のところ、この程漸く一段落着き各關係者の責任の所在も明かとなり、一部處分の決定を見るに至つたが、憲兵分隊で取調べた事件の內容を聞くに芝罘東區儒立町勝田利助(六七)は日支事變前の昨年八月十四日劉珍年軍から火藥原料たる硝酸、硫酸、鹽酸、硫黃等約一萬五千圓の注文を受け、勝田はこれを大連市信濃町百二十三番地石川萬次郎(五二)と商談の結果、石川は大阪の小池商店と契約、小池商店では直接勝田に積出すべく原料品約七百數十個を芝罘に積出し、青島に寄港したところ支那官憲に武器密輸の嫌疑を受けて商品の差押へを受けんとしたので、一時大連に逆戻り埠頭に陸揚げし某倉庫に一ケ月三百圓の保管料で保管中、昨年十一月劉珍年軍からの請求により何等かの方法で芝罘に積出すべく關係者謀議の結果

市內加賀町三〇番地松浦汽船代表者松浦靜雄(四五)に事情を打ち明け、松浦汽船連勝丸の航路を僞つて十一月十四日大連出帆十二月一日芝罘牟平沖に假泊し劉珍年の兵士約一千名を以て附近を警戒せしめて漸く陸揚げし勝田の使用人某支那人名義で劉軍の兵工廠に納入したのであつた

この結果石川は約三千圓、勝田は約四千圓、松浦は數百圓の利益を占めたといはれてゐるが要するに本事件は禁制品でないため刑法上の責任は問はれないが日支事變の最中敵軍に火藥原料を供給した行爲は不謹愼であるとなし勝田は當島總領事館に於て、石川は憲兵分隊からそれ〴〵謝罪文を取られ、松浦及び連勝丸船長は航海法違反で大連海務局で嚴重取調中であり

西方の力士は脫退に決る
協會側に誠意なしと

【東京九日發】角道革新のため蹶起した西方力士團は四日間に亙り協會側と革新策に就き折衝したが九日終に協會側に革新の誠意なきものと認め協會側より會計檢査に關する文書回答の到着を待つて協會脫退の聲明書を發する事となつた

なほ協會帳簿檢査をなすべく士を派遣し協會に通告したが、九日朝協會はこれを拒絕した、なほ東方力士も改革運動には合流せざるも單獨春場所興行に應ぜぬと聲明したため協會は十四日の初日を無期延期するに決定した

春場所は無期延期
會計調査拒絕

【東京九日發】龍城三日の西方力士團は相撲協會に對し經理

辭表を送附

【東京九日發】相撲協會の仕打に憤慨した西方力士は本日天龍以下三十二名辭表を協會側に送附した

支那語講習　十五日開始月謝壹圓▲中等初等若干名募集▲詳細電五〇六〇へ　青年會語學院

導火線つきの爆藥を所持
無錢飲食者が懷中に

八日市內信濃町カフエー大陸で無錢飲食して告訴された住所不定高木邦恆(三〇)を大連署和田刑事が本署に引致、身體檢査を行ふと懷中からダイナマイト一個を所持し、しかも導火線をつけて雷管に火を點ずれば直に爆發する危險極まる裝置となつてをり同署では高木に就き嚴重說問を續けてゐるが、同人は昨年五月頃內地から持つて來たもので、使用する意志は少しもないといふのみで多くを語らないが、時節柄事件を重大視し嚴重取調中である

嫂殺し取調べ

旅順の嫂殺し犯人同市鮫島町寫眞業吉田元一(三八)に就いては兇行直後本人の自首により引續き旅順署司法係に於て嚴重犯行事實其他につき取調中であるが一兩日中取調べも終るので身柄は一件書類と共に十一日大連地方法院に送局の筈

射擊大會賞品

去月二十日及び二十五日兩日擧行した本社並に大連市民射擊會共同主催にかゝる大連射擊大會の滿日賞受領者氏名は既報の如くであるが十一日より五日間本社受付に於て賞品を御渡し致しますから入賞者は印章を持參の上受取られたし

上海同興紡で總罷業を開始

【上海九日發】當地同興紡績の職工は總罷業を開始したが他工場に波及の虞あり憂慮されてゐる

「奇蹟的に減つた」六年度の傳染病

滿洲に於ける傳染病患者發生數を通觀すると逐年增加の一方であるが、昭和六年に至つて奇蹟的にその數を激減してゐる、元來傳染病の患者發生數は往年世界を風靡した流行性感冒の如く特殊の惡疫が流行する場合は別として常時發生する傳染病にあつては天候、氣溫等天然の影響は勿論、人口の增加衞生思想の低い外來者の徒入等種々の事情があるがその他に醫療給付の普及に依つて從來統計上に現はれなかつた各種の傳染病患者が記錄され發生數を增加したごとくに見える、大正十三年以來患者發生數を增加した原因は主として茲にある、又景氣の上下が患者發生數に至大の影響あることは學者の一致する所で大正八年の好景氣の絕頂に於ては飛躍的增加を示して之を立證してゐる、明治四十三年以來の發生數を示せば左の如くである

年	發生數
明治四十三年	四八一
同四十四年	三八三
大正元年	五八八
同二年	八八八
同三年	一、三〇二
同四年	一、〇五四
同五年	一、一〇〇
同六年	一、六四一
同七年	一、六二七
同八年	二、三五二
同九年	一、七七〇
同一〇年	一、五六六
同一一年	一、二四九
同一二年	一、七九二
同一三年	二、五七一
同一四年	二、五二三
昭和元年	二、九一五
同二年	二、六六一
同三年	三、六三九
同四年	二、五三二
同五年	二、六一五
同六年	一、四四七

その內天然痘は十三年の三百名を最多としその後種痘の普及と共に激減し昭和五年十三名同六年十六名となつてゐる猩紅熱は大正十三年乃至十五年には四百五名に上つたが漸次減少して昭和六年には百七十一名となつた昭和六年には各病とも激減を示してゐたがこは一般の衞生思想普及、豫防施設の完全及び滿洲事變前後に於ける人心の緊張等によつたもので之を表示すれば左の通り（昭和六年度分十二月二十二日まで）

病名	昭和六年	同五年
赤痢	八八〇	一、〇三一
腸チフス	二〇二	四三七
パラチフス	六四	二三九
發疹チフス	三二	二二
猩紅熱	一七一	二六〇
ヂフテリア	七〇	二一九
流行性腦脊髓膜炎	二	一五
再歸熱	四	六
假痘	一六	一三
合計	二、六一五	一、四四七

なほ之等發生患者發生數の約一割が死亡率に相當してゐる

近く海事審判の結果處分の決定を一見る筈である

香水王とベーカー
前夫人の勝訴に悲鳴
五百廿萬弗支拂判決

世界的に知られるフランスの一云ふより世界の香水王の後繼者として着陸飛行のジョセフ・ルブリ氏等の曠野で慘死したパリ、東京間無ロンとして、將又昨夏シベリアベーカーのパトジョセフイン・「黑い美の女王」王フランソア・コテイは今を去る三年前即ち一九二九年にその糟糠の夫人を離別し千二百萬ドル時約二千四百萬圓）の金を支拂つたが、今回又々同じ前夫人から追訴せられて向後十年間に五百二十萬ドル（現在の爲替相場で千四百八十五萬圓強）を支拂ふべしとの判決を下された、この判決が難所で申し渡された時コテイ側の

護士はコテイの化粧品は最近の不景氣で米國で賣行が思はしくなくコテイ氏は大損をしたばかりでなく前夫人は既に

▼…離婚の際千二百萬ドルの金を受取つてゐるのだから今後判決の樣な多額の金を到底支拂ひ續けられないと飛んだ所でコテイの不景氣をさらけ出して了つた先きのコテイ夫人とコテイとは今から三十一年も前の一九〇〇年に結婚したのだがその際コテイが今日の隆盛を來した事業に取り掛る資金がないので夫人の兄に當る人から資金を借用しその上先夫人は自から化粧品製造所に入つて夫君のコテイと共に獨特の化粧品の製造に當つたも

ので、之はコテイ香水の秘法が他に漏れる事を防いだものである。こうして文字通りの糟糠の妻としての苦鬪の三十年間の後遂に八億六千萬フラン（三千四百萬ドル以上）の巨大な財產を作り上げた。

▼…黑人の　エロ女王ジョセフインの擧句がナポレオンのジョセフイン皇后ならぬセフイン・ベーカーとなり一昨々年夫人との間に離婚問題が持ち上り先夫人側は結婚當時財產上のことに關する特別の契約がなかつたから財產は山分けにして半分を貰ふべきだと主張したがコテイは全財產の三分の一しか夫人に與へな

かつたものである、コテイが最近援助したのはルブリ、ドレー兩飛行機の壯擧に多額の私財を投じたの家の「フイガロ紙」や「アミ・ド・プープル（人民の友）紙」といふした爲めだと云はれてゐるが、一機關紙を發行して大した財產を費方にジョセフイン・ベーカーやその他等々の夜の

▼…女王達が控えてゐる事も勿論だ、現に云ふとコテイの金穴英國と米國とが未曾有の不景氣に吹きまくられてゐる事も大きな原因である事云ふまでもない。【パリー發】

相愛會代表宮城前でお詫
不敬事件に恐懼して

【東京九日發】全國に各支部を置いて數萬の在日朝鮮人團體たる相愛會では不敬事件に痛く恐懼し九日午前十一時理事長の丸山鶴吉氏以下に率ゐられて全國の各支部の代表を加へた百二十名の會員がカーキー色のユニフオームに身を固め朱の會旗を先頭に宮城二重橋前に集合し一同宮城に向つて最敬禮をなし御詫びの意を表し聖上陛下の萬歲を三唱し引きとつた

時局寫眞展出品募集

期日　昭和七年一月十五日から三日間
場所　滿洲日報社三階講堂にて開催

一、展覽會場で希望者に限り出品寫眞の即賣及引伸の豫約をなし出品者の紹介をする
一、寫眞の種類は滿洲事變後の時局寫眞、軍事寫眞、滿蒙新國家建設に關係あるもの一切
一、出品寫眞には定價を附すること
一、出品者の資格は寫眞業者及一般とし枚數を制限せず出品は無料で會終了と同時に返送す（住所氏名明記の事）
一、昭和七年一月十二日限り本社事業部宛に送附すること

附記……優秀品、佳作と認めたるものには薄謝を呈す

滿洲日報社

安樂椅子

田庄臺の逆襲や盤山の戰鬪を體驗した一將校の話に依ると兵匪とは云ひ乍ら陣地の構成や戰鬪に臨んでの驅引など却々うまい、彼等を指揮する首腦部は日本の士官學校出であることがそれでよく判つたと

◇……

先生に弓を引いたのだから勝ち目は無いにしても決して烏合の衆でなかつたのは確だ、敵の將校には相當頭のよい奴がゐて、大いにわが軍を惱ました。

◇……

だがいくらよい將校がゐても肝腎の兵士がお粗末だから戰鬪を開始すると一發大砲の彈を喰ふと三分の一位がコソ〳〵逃げ出してしまふので最後まで頑張る兵は十分の一もゐない。そこが日本軍と支那軍と違ふ點だ。

閣僚夫人の新年宴會（七日首相官邸で）

曙の鐘 (161)

倉田潮 作　河野想多 畫

誰?(一)

よもぎは、たえ子と別れてから二日間を、債權者訪問に費した。駒太郎召還のことを知らせると共に、今後のOKチヤリネの方針について、意見を訊いて來たいと思つたからだつた。「自分が連れて行かれたら、旦那方の指圖に從つてやつて行け」と駒太郎はくれぐくもよもぎに話しておいたのだつた。

隆て駒太郎が大山邸から持つて來た金を、額に割りあてゝ、內金として支拂つてあるので、債權者は誰も皆機嫌がよかつた。駒太郎が思ひきつたことをするのは皆知つてゐたが、それは「敵」に對して「味方」に對してはその取つて來た金を「百圓でも着服せず」を彼等等分に分配する「きつぷ」を彼等は皆知つてゐた。

よもぎの顏を見ると、彼等は皆申し合せたやうに「役すみのマリア」を取戻せと云ふ意見を出した。これは幾度か駒太郎にもすゝめたのであるが、駒太郎は考へてゐることがあるから今少し待つてくれと取り合はなかつたと云ふのである。が、今はもうそのマリアも「役すみ」になつたのだから、此方に呼びもどして、「淺草のサンタマリア」の再來をあてこみにしろと云ふのだつた。また中にはけちのついた淺草の小舍を思ひ切つて、マリアをつれて地方に出ては何うかと云ふものもあつた。

地方巡業のことをよもぎはまだ考へてゐなかつたが、成程けちがついたと云はれて見ると、駒太郎が出て來るまで地方を廻つてゐるのも惡くはないと思はれた。しかし、マリアだけはとにかく、すゝめられない前から考へてゐたことだから、今夜の中にも取り戾して來ようと、急いで一たん小舍に歸つた。

たえ子はまだ歸つてゐなかつた。駒太郎に逢ひに行つた小舍の若者は歸つてゐたが、逢はせなかつたとのことである。

しかし、よもぎは安心してゐた。たえ子が行つて大山家の內情を話せば、それが駒太郎の陳述と合致するから、二人の何ちらにも利益になるばかりか嫌疑のかゝつてゐる春木の心證も、それで必ず回復するに相違ない。いや、事件全部が新しい眼で見直されることになるかも知れないと思つた。

よもぎは夕食を終ると直マリアを迎へに行くことにしたが、小舍を出ようとして裏木戸まで行くと、そこに黑い外套を着た立派な男が立つてゐた。同時に小使がよもぎに向つた。

「よもぎさん、今この方があんたを訪れて來たんですが……」と云つた。よもぎは一と目見て刑事だなと思つた。木戸番もさう思つて、案內していゝか何うかと今まで迷つてゐたのだらう。

「何か御用事ですか」

とよもぎは胸騷ぎをこらへて、冷やかに聞いた。するとその男は靜かに首をさげておだやかに答へた。

「あなたがよもぎさんですか」

「さうよ、私、よもぎよ」

「鳥渡そこまで一緒に來て頂けないでせうか」

「さうれ」と答へたが、同行を拒めば疑はれると思つたので「行きますわ」

「さうして下さい」

よもぎは其の男の後について、人波の引けかゝつた街を歩いた。刑事と思つたのに、別に警察へも連れてゆかぬらしく、池のはたから花屋敷の横を通つて、公園を遠ざかつて行く。よもぎは不思議に思つた。成る程疑へばその服裝も刑事の着るものなぞより遙に立派であるし、顏も生白くて陽にやけてゐない。それにしとやかな物腰も刑事とは思はれない。一體誰が何の爲に、何處へ自分を連れて行くのだらう。よもぎは不安になつたが、今はもう戾つて行くことも出來なかつた。すると、その男は「春木屋」と云ふ鳥屋の前に立ち止まつて

「何卒、鳥渡二階へ」

さも靴をぬぎかけてゐる。よもぎは再び不安に襲はれた。

柳壇

賀狀の川柳　高橋月南選

大連 後藤 五南
鷄聲に明けてはためく日の御旗
皇軍の威力へ靡く滿洲野原

長崎 中沼 若雄
餅のなる夢猿は木から落ち
猿老いて月さる野心更になし
猿の戀尻の赤さを隱しかね
孫悟空あわてゝ二本ぬいて吹き
猿の腰掛にも二三匹候補

天津 秋本 映雪
牡丹花捨てゝ唐獅子今いづこ

大連 兒玉 凡稚
遠足は庚申塚で辨當あけ

青島 正木 琴舟
せがまれて君ケ代唱ふ屠蘇機嫌

大連 藤富 淀月
年頭へ猿を投込む郵便夫

大連 森崎 佛心
萬難のさる年清し初日の出

埼玉 金子 喜良久
元朝の晴衣寒さに負けて居ず

旅順 白井 櫻巷
親讓り東三省を棒に振り
國の爲め戰士は零下三十度

大連 大島 濤明
からかへば猿もからかふ心算なり

大連 市村 喜一
鐵冑年始の禮に重たすぎ
鐵冑ぬいで陣中春になり
紋附が流れていつそ樂な春
年玉へ体やも一度御目出う

大連 海老 水母
曉の滿洲野に軍鷄の聲高く
君ケ代へ九千萬の聲揃ひ
猿廻し猿に儲ける智惠をつけ

廣島 福井 天弓
若水の耳へはつきり鷄の聲

東京 海野 夢一佛
人並に嬉しさを持つ今朝の春

東京 武 たけし
投げられた菓子が氣になる猿芝居
たまさかな袴へ年始の茶をこぼし

遼陽 星野 花瓢
朝詣り社頭で鷄の聲を聞き

撫順 阿 喜良
曉の陣營に聞く鷄の聲
理想郷羊を飼ふに廣過ぎる

遼陽 杉田 牛生棒
日本刀拔くたびたんび地圖をかへ
滿蒙鬪總立ちになる八千萬

大連 中川 盧舟
犬養が重荷かついだ申の歲

松江 中山 紫吻
春すでに竹馬の子に羽子の子に
春二日ことしの早い起きはじめ

撫順 小田 柳路
戰線の歩哨の腕に刻む音

旅順 兒玉 自樂
曉鳴の滿蒙にたつ日の御旗

東京 富士野 鞍馬
うれしさの猿鞦躬如と走り

大連 佐々木 一的
煙草の火さうさお猿は腹をたて
笑はれてゐるのも知らず猿の尻

京城 正木 柳建寺
曉の富士を取まく鷄の聲

大阪 小田 夢路
曉の鷄きちつと帶をして起る

大連 稻岡 雨蛟
猿廻し猿耳打をして眞面目

滿日臨時碁戰 【5】

先相先先番　永田 利八 二段　井上 太市 初段

○三二ホの十三の處粘ぐ
●八一カの十一 ○八二ワの十一
●八三ワの十 ○八四チの十一
●八五カの九 ○八六カの八
●八七チの十 ○八八ヌの十一
●八九ルの十一 ○九〇ルの十二
●九一ルの十 ○九二ヌの十二
●九三ワの十二 ○九四チの十二
●九五カの十二 ○九六ワの十二
●九七ルの十四 ○九八ヌの十三
●九九リの十一 ○一〇〇ヌの十

▲淸水三段講評　白八八は(い)に頂け越し黑(ろ)白九五黑(は)と交換して然る後にするがよい黑九一は粘がすして直に九三に當つて白九四黑九六に切斷せば七八以下白の五子に活はないでしよう黑九九は(に)に打つがよい

けふの放送 大連 JQAK 一月十日

▲午後〇時三十分 ニユース
▲午後三時三十分 ニユース
▲午後六時十分 一、ニユース (以下內地中繼六時三十分)
第七回在滿同胞慰安の夕
▲福岡より「在滿皇軍將士の武運長久並在滿同胞發展祈願」官幣大社筥崎宮祭主宮司行弘紀、祭員主典田村克喜、池浦秀政、典禮豐福民乘、雅樂々長桑山良瑟、其の他
▲熊本より 未定
▲大阪より 浪花節「乃木將軍遺族慰問の卷」天光軒滿月 (以下大連放送局より)
▲天氣豫報
▲ニユース

沿線以外在勤社員 慰問金寄附者

金一百圓河上謹一、金五十圓佐々木勇之助、松本烝治、金三十圓安廣伴一郎、入江海平、小沼得四郎、金二十圓久保要藏、岡虎太郎、岩永裕吉、赤羽克巳、神鞭常孝、小日山直登、金十圓慶松勝左衛門、上田恭輔、杉浦儉一、森俊六郎、內田孝藏、本間英史、鳥安次郎、木村通、服部省三、黑澤茂雄、千秋寬、城崎祥藏、大森純一、山崎正秀、國澤新兵衛、野々村金五郎、金五圓遠藤藤吉、古澤幸吉、中田金司、木戶忠太郎、田沼義三郎、遠藤達、橫田多喜助、小倉亨、村上鋳藏、梅野實、武村清、西鄉吉彌、鶴田彙二、龍居賴三、中村正一、楢崎猪太郎、高橋善七、丹吳悌吉、橫井實郎、中川仲藏、金三圓松崎登、庄司鐘五郎、栗原廣太、高木英治、津田元吉、勝又政次、大塚常吉、永沼勝太郎、安井確郎、白濱巖、荒井綠、池田可壽、村上梅吉、木下裕、堤寬、奥村順四郎、山本信孝、下藤雄助、山田好文、高島大次郎、小川清、金二圓平野耕輔、平島達夫、關屋諒藏、荒尾榮次、藤川卯作、木梨幾太郎、新井正名、飯田貞、山內昌一、寺田秀丸、伊東四郎、加藤與之吉、鈴木重憲、店村喜一郎、齋藤張海、北畠榮次郎、奥澤耕造、吉山千秋、松尾勘六、丸山德三郎、山路繊雄、井田孝平、土井石介、宮岡正清、栗谷川熊次郎、交野節郎、林集八、村井孝忍郎、高橋民平、山田九十郎、金一圓五十錢小島彌太郎、金一圓福田惣一、松園泉、君塚淺治郎、中島種吉、田中重太郎、植松悌吉、平野靜、片岡良寅、小林理一、須田茂三郎、河內作次郎、奈良勇三郎、藤井省策、山縣賴感、石田森平、遠藤そい、小笠原勇、橫關吉藏、佐々木義文、高齋珖三、西田寬三、飯田耕一郎、森貝二郎、大野修、佐﨟信、野澤三郎、橘寅藏、森田由藏、瀧谷正美、都筑正尾、漆原丈之助、中島次郎、大高知雄、色紙辛太郎、米岡昌策、松尾錄二、廣田淺吉、新開金平、今井磯吉、關根由太郎、生田清久、小菅義三郎、田崎義友、山田豐吉、田村彥一、松田只德、橫山エン、岡本トモヨ、安藤吉次、淸川貫次、飯田道藏、飯島寅重、並木淸三郎、福田朝彌

滿洲日報
（明治四十年十一月三日第三種郵便物認可）

犬養首相に優諚降下
御前を退下直に緊急閣議

【東京九日發】犬養首相は九日午前九時三十分宮中よりの御召しにより參內、天皇陛下に拜謁仰付られ留任せよとの有難き優諚を賜はり、首相は暫時御猶豫をねがひ奉り御前を退下し午前十時二十分急遽閣議を召集した【號外再錄】

【東京九日發】犬養首相は午前十時五分宮中を退下し直に大宮御所に皇太后陛下の御機嫌を奉伺し同十五分退下十時二十分首相官邸に入つたが、首相は宮中において牧野內府、鈴木侍從長、一木宮相と會見の上御前に參進して拜謁仰せつけられ三大臣の辭表を捧呈、一旦退下の後再び拜謁仰せつけられ有難き優諚を拜して退下した

三相の辭表
けさ捧呈

【東京九日發】九日朝歸京した山本農相、前田商相は午前八時半犬養首相を訪問、辭表の執奏を請ふたので、犬養首相は前夜提出の中橋內相の分と取纏め午前九時三十分參內陛下に拜謁仰せつけられ三閣僚の辭表を捧呈御前を退下し官邸に入つた

荒木陸相留任

【東京九日發】辭意鞏固なる荒木陸相も先輩同僚の留任勸說に遂に初志を飜へし留任するこ

陸相に留任勸告

【東京九日發】鈴木法相は九日午前十時陸相官邸に荒木中將を訪ひ約三十分密議したが、右は優諚降下の場合陸相の留任を懇請したものと見らる、なほ在京將官その他も朝來陸相を訪ひ同樣留任を勸告した

西園寺公の奉答復命

【東京九日發】鈴木侍從長は勅命を奉じて八日午後八時九分橫濱より乘車、東京驛より乘車した原田熊雄男と同車、十一時四十一分靜岡驛着、田中靜岡縣知事らの出迎へを受け直に西園寺公爵家差廻しの自動車で興津の坐漁莊に到り深更にも拘らず九日午前零時五分より西園寺公と會見、陛下より御下問の次第を傳達し西園寺公の奉答を受け會談五十分にして午前一時辭去午前二時十四分靜岡驛發列車で今朝歸京、一旦官邸に入り朝食をとつた上午前八時三十分侍從職に出仕し七時登廳の河井次長と會見、更に八時四十二分參內の牧野內府と協議の後九時御前に進み謹んで公の奉答を委曲復命したるに陛下には慰勞の御言葉を賜ひ更に牧野內府を召され色々御下問遊ばされ內府より奉答申上げた

內閣留任に決定
有がたき優諚を拜受して

【東京九日午後一時十分發至急報】犬養首相に賜つた留任の優諚は「國務多端の際留任して國務を見よ」と仰せられた御模樣で閣議の結果、政府は國家多事時局重大の際この上宸襟を惱まし奉るは畏れ多しと優諚を拜受し閣僚全部留任に決した、なほ閣員の辭表は御下渡しになつた

緊急閣議にて協議

【東京九日發至急報】緊急閣議は午前十一時二十五分開會、高橋藏相（病氣引籠り中）を除き全閣僚參集、犬養首相より閣僚の辭表を捧呈した處有難き優諚を賜りたる旨報告し今後の態度を協議した結果、森書記官長は犬養首相の命をうけ午後零時四十分赤坂表町の自邸に高橋藏相を訪問、閣議の意嚮を傳へ藏相の意見を求めた

首相、優諚拜受の旨伏奏

【東京特電九日發至急報】犬養首相は午後一時十七分官邸を出で參內、恐懼優諚を拜受の旨伏奏した

【東京九日發至急報】犬養首相は午後一時廿五分參內午後一時卅分より行はれた參謀次長以下の親補式に侍立、式は同四十五分終了したが犬養首相はその後更めて拜謁仰せ付けられ、優諚有難く、時局重大の時に鑑み全閣員留任して聖旨に答へ奉る旨奉答し一時五十分退下した

留任決定までの經過
緊急閣議後政府より發表

【東京九日發】政府は緊急閣議後左の如く發表した

本日午前九時半犬養首相は中橋、前田、山本三相の辭表を一括闕下に捧呈し、更に閣僚を代表して皇后陛下に御詫びを言上し、且つ御機嫌奉伺をなしたが、退出の際鈴木侍從長より暫らく御待ちを願ひ度いとの事で、間もなく陛下に拜謁仰せつけられたる處、**時局重大の際なるが故再任せよとの御言葉を賜つた、犬養首相は今回の事件に對する御咎めもなく只今の御言葉を拜したる事は感激に堪へませぬ**、歸邸の上各閣僚とも協議し奉答申し上ぐべき旨を伏奏し御前を退下した、依つて犬養首相は官邸に臨時閣議を開き協議を遂げ、途中森書記官長をして高橋藏相の意嚮を確し、閣議は直ちに終了した、依つて犬養首相は午後一時半豫定された親補式に侍立後宮中の御都合を伺ひ本日閣議の結果を奉答に決した

議會休會明の劈頭
野黨、彈劾案を提出
臣節を紊るものとし

【東京九日發】不祥事件に關し民政黨は今後の政府の態度に深甚の注意を拂つてゐるが要するに犬養首相は憲政の大義國體の本義國民道德の根本よりして飽く迄恐懼の念を議會に披瀝してその責任を明瞭にし忠節を全うすべきだ、依つてこの際優諚を拜辭するが當然であつて若し犬養氏が優諚に甘えてその責任を全うせざるにおいては臣節を紊すものとして飽く迄これを追及する意向である、依つてその際は先づ立憲的に議會の開會さして休會明冒頭犬養首相は臣節を完うすべしとの主張を提げ決議案その他の形式において政府を彈劾する事になる模樣である

內相辭意鞏固

【東京九日發】中橋內相は深く責任を感じ辭意鞏固なるものあり

【東京九日發】漏れ承る處によれば……の內容は時局重大の際なれば……つて國務を執れとの意味で……相は恐懼之を拜して緊急閣……集した次第なるが、荒木陸……意を飜へして留任すべく只……相は一旦留任決定の上その……他日に保留する事となるべ……られてゐる

中橋內相の進退
他日に保留されん

へ犬養內閣が存續しても中橋內相のみは單獨辭職してその責任を瞭かにするものと觀らる

憲兵司令官等
譴責處分

【東京九日發】荒木陸相は八日午後六時より官邸に杉山次官、小磯軍務局長を招致して大逆事件に關する憲兵隊の責任問題に就き愼重協議したが間接の警備責任者として憲兵司令官外山中將、東京憲兵隊長難波大佐、麴町分隊長大木少佐は夫々譴責處分に附せられる事になつた

二週間內決定
虎の門事件前例

【東京九日發】往年虎の門事件當時には何れも懲戒處分に附されてゐる、卽ち當時懲戒處分に處せられた者の中、主なる者は警視廳關係者において警視總監を始め警務部長、御警衞擔任警察署長は懲戒免官に附せられ、官房主事監察官は罰俸となつた內務本省では次官は訓告、警保局長は罰俸其他警保局課長は夫々譴責に處せられたが、この外、犯人の居住關係に依りその責任者も處分された、從つて今回の事件でもその責任者の處罰は相當廣範圍に及び二週間內に徵戒決定する筈

責任者處罰範圍
懲戒委員會で審議

【東京九日發】不祥事件の警備上の責任に就いて河原田內務次官、森岡警保局長、長警視總監、大竹警務部長、村地官房主事、浦川丸之內、田村麴町兩警察署長等は何れも辭表を提出したが、その責任處分は事件の內容審査の上文官懲戒委員會の議に附して決定せらるべく、長警視總監、大竹警務部長、浦川丸之內署長、田村麴町署長等は懲戒免官、河原田次官、森岡警保局長、村地官房主事等は罰俸處分となるべくなほ犯人の原籍地關係の朝鮮知事も處罰は免れぬ模樣である

伊紙の報道

【ローマ八日發】本日のジヨロルナル、イタリヤ紙は日本天皇陛下御通輦に鮮人逆徒が爆彈を投じたる大不敬事件を報道すると共に天皇陛下の御安泰に對し慶祝の祝意を表し奉つた

上京した板垣參謀

軍當局の招電により七日上京した關東軍高級參謀板垣征四郞大佐羽田飛行場に着いた板垣參謀（右から二人目と出迎への家族）

警視總監後任
顏觸

【東京九日發】警視總監後任は大海原重義氏又は田邊治通氏が最も有力である

ドーズ大使
軍縮會議後辭職

【ワシントン八日發】駐英アメリカ大使チヤールス、ドーズ氏は軍縮會議終了後大使の職を辭する旨聲明した

時局後援會の
總務部會

關東軍統治部にては來る十五日に滿蒙の行政產業に關する專門家會議を開催するので在滿日本人時局後援會においても十一日午前十時より市役所において總務部會を招集しこれに伴ふ種々の協議を行ふ事になつた

號外發行　本社は九日犬養首相に對する優諚降下に關する號外を發行した

對日國交斷絕を宣布
米國その他に日本壓迫を要求
南京政府非公式發表

【南京八日發】國民政府は日本に對し宣戰布告を伴はざる國交斷絕を宣布すべく考慮中と解せらる、なほ聯盟に加入し居らざるアメリカその他に對しても日本に壓迫を加ふるやう要求するに決した旨非公式に發表した

對日經濟封鎖を要求
南京政府が聯盟に對して

【南京八日發】外交部首腦部につき確め得たところによれば南京政府は聯盟に對し聯盟規約第十六條を適用し日本を經濟封鎖すべしとの要求を提議するに決定したと

【二】第十六條、第十二條、第十三條又は第十五條（紛爭又は仲裁々判又は司法的解決に附するか又は聯盟理事會に附託すべき條項）に依る約束を無視して戰爭に訴へたる聯盟國は當然他の總ての聯盟國に對し戰爭行爲を爲したるものと看做す他の總ての聯盟國は之に對し直に一切の通商上又は金融上の關係を斷絕し自國民と違約國々民との一切の交通を禁止し且つ聯盟國たると否とを問はず他の總ての國の國民と違約國々民との間の一切の金融上、通商上又は個人的交通を防遏すべき事を約す

（二）聯盟理事會は前項の場合に於て聯盟の約束擁護の爲使用すべき兵力に對する聯盟各國の陸海又は空軍の分擔程度を關係各國政府に提案するの義務あるものとす

（三）聯盟國は本條により金融上及經濟上の措置を執りたる場合に於て之に基く損失及不便を最少限度に止むる爲め相互に支持すべき事、聯盟の一國に對する違約國の特殊措置を抗拒する爲め相互に支持すべき事、並に聯盟の約束擁護の爲め協力する聯盟國軍隊の版圖內通過に付必要なる處置を執る可き事を約す

（四）聯盟の約束に違反したる聯盟國に付ては聯盟理事會に代表せらるゝ他の一切の聯盟國代表者の聯盟理事會に於ける一致の表決を以て聯盟より之を除名する旨を聲明する事を得

佛政府は追隨せず
米國政府の通牒に對し

【パリ八日發】アメリカ政府の日本に對する勸告に對しフランス政府は追隨せずと說明した

張學良喜ぶ

【天津九日發】アメリカの對日通牒に有頂天になつた學良は更に英公使ランプソン氏や顧維鈞を介して一層積極的にアメリカに泣きつけ英米庇護のもとに日本に當らうと畫策してゐる

聯盟には正式
報道なし

【ジユネーヴ八日發】支那が聯盟規約第十六條の制裁規定適用を聯盟に要求するに決したとの南京よりの報道に關しては未だ正式の報道もなく聯盟各方面でも事態の重大性に鑑み口を緘して意見を語るを避けてゐる

米の通牒に
白國贊同

【ブラツセル八日發】米國務長官スチムソン氏が日支兩國に對し不戰條約を引用して日支兩國に對し同文通牒を發すると同時に九國條約調印國代表者を招き右通牒の寫しを交付したとの報道に關しベルギー政府は午前十一時四十五分（日本時間午後八時四十五分）迄に未だ米國政府より公式の通牒には接しないが、ベルギー政府としては該九國條約の調印國たる以上同條約の精神に則り飽く迄アメリカの趣旨に贊同し之を支持する旨發表した

通牒と英の態度
門戶開放主義を固執

【ロンドン八日發】イギリス外相サイモン氏はアメリカの對日支通牒に關しまだ正式の通告に接しないが、之に對するイギリスの態度に關し重大な考慮を拂つてゐるイギリスに對する通牒が日支兩國への通牒と必ずしも同文でないかも知れぬが兎に角イギリス當局は今明日中に之に關し協議する事となろう、なほイギリスとしては飽く迄支那における門戶開放主義を固執する筈

米政府の
反響豫測

【ワシントン八日發】米政府が七日日本軍の錦州占據によつて醸された南滿洲の情勢の合法性を認める……

聯盟側は
歡迎態度
米の通牒に對し

【ジユネーヴ八日發】國際聯盟はアメリカが九國條約を引用して滿洲の形勢に關し日支兩國に通牒した事を非常に歡迎してゐる右の理由は
第一、聯盟は國際紛爭を平和的に解決する唯一の機關と自任して……

その他の條約調印國大使の豫備會議を行つたことから觀て、これら諸國政府も南滿洲における一切の權利を保留する同樣行爲に出づるものとアメリカ側は觀てゐる、而して米政府としては今回の通牒で將來日本がその南滿洲の地位につき支那に新たなる要求をなす場合支那の抵抗を強めるにも恐らく役立つものと期待されてゐる

第二、聯盟は二十五日理事會が開かるゝ迄又は支那調査委員が滿洲に到着する迄具體的行動に出でなかつた事は時宜に適してゐるものであり

第三、滿洲問題が解決さるゝ迄は聯盟は不斷日本に壓力を加ふる必要ありとして居た時でありアメリカの行動は繼續的壓力と見てゐる

ゐるものでなく寧ろあらゆる外部的手段の論ぜらるゝを希望す

支那は通牒を
事前に知悉
駐支三國公使の活動

【東京九日發】南京政府主席林森氏は昨日學良に對し最近の事態についてはスチムソン氏が英、佛、伊の某々國とも諒解あるにつき此際自重を望むとの電報を發した、之によれば南京政府はアメリカが九國條約の適用を宣言する事を事前に知悉し居たものの如くで某々三國公使の南京における活動は右に關係ありし事瞭らかとなつた譯である

南京政府の
對米回答

【南京八日發】中央執行委員會は八日緊急會議を開きアメリカの新行動開始につき協議した結果、外交部をしてアメリカの提議に對し回答を起草せしむるに決定した、回答起草內容につき說明するを避けたが、その趣旨はアメリカの提議に感謝し錦州始め全滿洲における戰爭行爲の責めを全部日本に負はしめんとするもの、如くである

米の通牒を
南京當局に手交

【南京八日發】米政府が九國條約を引用して日支に發した通牒は本日午後一時南京駐在米總領事ペツク氏より外交部長陳友仁に正式に傳達された

人事

▲津上善七氏（日滿通信社長）九日午前九時發奉天へ
▲川村貞次郞氏（三井物產常務取締役）軍隊慰問のため來滿中なるが十日午後八時着列車で……の筈

東亞の謎（169）

國枝史郞
挿畫　伊藤順三

黃帮の巢窟（九）

「その孃は何處にゐるのかな？」
「音車顏城にゐるのです」
「俺は日本の孃さんが好きだ、音車顏城から連れて來るがいゝ」
「伯に、その孃さんを連れて來るやうにつて、今かけ合つてゐるところなのです」
「なるたけ急いで連れて來るがよろしい。……が、小夜子さいふあの孃もいゝな」
「あの孃は私に任せて置いて下さい」
「隣の寢室に寢てゐたやうだつた」
「私が連れて來た孃です。あの孃は私に任せて置いて下さい」
――この時不意に奧の出入口から、老婆が喚きながら走り込んで來た。
「孃が逃げました！大變です！」
「畜生！」
「僕も探す、冗談だらう。例によつて君が、オイ伯爵、奸策を弄してあの小夜子を……」
「馬鹿者！」
と伯は一喝した。
「例によつてとは何んだ、この松下は、曾て奸策を弄したことはない！いつも正々堂々だ！それは君にも解つてゐる筈だ！……さあ探さう、一緒に探さう。……君にとつても小夜子は大事だ、僕にとつても大切だ……」
「その手には乘られえ」
と毒々しく云つて、武村は素早く拳銃を出すと伯の胸へ差付けた。
「片つけた方がいゝやうだね、此處でいつそのこと、伯爵といふ人を……手を動かすな！動かしたら擊つぞ！」
伯はダラリと手を下げてゐた。だが內ポケットに拳銃はあつた。だが

理事會の經過を物語る芳澤大使

けさハルビンから長春に到着 歡迎會席上で挨拶

歸朝の途にある芳澤大使は九日午前六時四十九分着東支列車で長春驛到着、長春時局後援會役員を始め軍部及び長春官民多數の出迎へを受け驛貴賓室に於て挨拶を受けた後ホテル差し廻しの自動車でヤマトホテルに入り操子夫人外令息令孃及び隨行者達と共に晝食をとり時局後援會主催の歡迎會に臨んだ、橋岡時局後援會長は國際聯盟理事會に於ける大使の努力と奮闘とを感謝する旨の熱烈なる

感激 の挨拶を述べたるに對し芳澤大使は歸朝の途次當地に參りたるを機會として時局後援會の御主催で只今皆樣に拔で御目にかゝることは自分としては甚だ愉快であると然して唯今意外なる御賞讃の挨拶を得たる恐縮を感じて居る次第である、御挨拶の中に聯盟理事會に於ける私の所爲に對し多大の御讃辭を賜はつたが痛み入つてしまひます、二十一日聯盟理事會に滿洲事變が提案されてから益々問題は重大となり連日の會議が開かれ或は秘密會議或は公開會議と云ふ次第であつたが自分は政府の命令でやつただけでその結果は私自身も

滿足 でない、從つて國民にとつても恐らく滿足でなかつたことを甚だ遺憾に思つてゐる、御承知の通り國際聯盟は大正八年歐洲大戰講和後大多數の參加國によつて生れたもので各國間の紛議となれば聯盟に持つて來る一方國際間の行政機關として年三回の定期開會をすることゝなつてゐる、昨年九月奉天に於ける鐵道爆破事件は丁度理事會開會中であつたため早速支那側から提議をした譯だが私は當時ジュネーヴ湖畔に家を借りてゐて十九日早朝私の代表部から電話でかく〱と事件が新聞に出てゐる旨を知らせて來たから直ちにその新聞を取り寄せて見て之は大事件になると

直感 し早速ホテルの代表事務所に行き政府の公報が未だ無かつたため直ちに事件の事實を問合せた、一兩日の中はくはしい情報に接しなかつたが兎に角最初は成るべく受け身で行くより外仕方ないと思つてゐたに反し支那側は續々情報が來たやうである、四五日頃政府の訓令も到着し詳細なる情報も整つたゝめ今度こそは積極的に攻擊に出る作戰を立て大いに奮戰もした、その結果三十日の決議が出來た譯だが、之は勿論政府と打合せたのみである、その後毎夜の如く午前三時四時頃まで會議し十日の理事會に入つたが決して滿足のものではなかつた

更に 十一月十六日から十二月十日まで二十五日間を費したが大正八年國際聯盟が創設以來非常臨時會議を三回も開いた前例なく引續き二十五日間も會議を連續せしめた前例もない、それ程重大な會議ではあつた、結果は先刻も云つた如く幾多の希望もあつたが滿足なものではなかつた、然し事變が如何に世界の最高國際間の首腦者を騷がしたことかは御存知の通りである、ヨーロッパなり米國なりが東洋の事情に暗く認識に缺けてゐることは事實であるが無理はない丁度東洋人が西洋の事情に暗いと同樣である

私は 一昨年來理事會に出席したが波蘭獨逸の少數民族問題を常任理事として取扱つてゐた、處が小民族問題といへば頗る面倒だ、然るに彼等はそれを頗る重大視してゐる、ポーランド對ドイツ人の軋轢については隨分勉强もしたけれど實際問題については自分も知らなかつた、それと同樣にヨーロッパの人が支那に智識を持たないことは決して無理はない、だから色々不滿足な點があり又遺憾ではあつたが、擧國一致の努力と宣傳とで徐々に理事者間に眞相が判明し日本のため好都合になつて來たものである、然しなほ

聯盟 理事會問題、滿蒙新國家問題等幾多未だ殘されてゐるので一層の努力を要することであるからこの上とも御後援願ひたいものである

と答辭を述べ時局後援會のためシャンパンの杯を擧げ續いて長谷部旅團長は芳澤大使の健康を祝するため杯を擧げ八時二十五分散會、八時三十分發列車で南下した【長春電話】

奉天から米國へ 滿洲狀況を放送

東京放送局にて中繼

【東京九日發】豫てアメリカのエヌ・ビー・シー放送局から滿洲の情況を放送する樣依頼があつたので東京放送局で奉天無電臺と關東軍とに交涉の結果、數日中に奉天無電臺よりの放送を中繼としてアメリカならびに全世界に放送する事となつた

支那駐屯軍を畏し御慰問

侍從武官を御差遣

【東京九日發】陛下には九日畏れて支那駐屯軍へ左の如く石田侍從武官を差遣の御沙汰あつた

侍從武官 石田保秀
支那駐屯軍へ差遣はさる

同武官は酒肴料煙草等の恩賜品を奉じて二十日前後東京驛出發海路天津に赴き山海關、北平、秦皇島塘沽方面の部隊に聖旨恩賜品傳達二月上旬歸京する

犬養首相のトーキー撮影 首相と握手するのは米大使

吉林省内の匪賊を空中から爆擊討伐

于司令と連絡をとり

吉林省政府では剿匪司令部をして省内を始め東支沿線その他に蟠居する匪賊の懷柔に努めてゐるが一方濱縣にある張作舟は東支東部線の趙香芷、ハルビン護路軍二十八旅長の丁超、東支南部線の二十二旅長蘇德新等と聯絡し濱縣に反照

陰謀 に出でその色彩頗る濃厚になつたゝめ剿匪司令于深徵は一應懷柔に努めたが應ずる色なきのみか丁超も蘇德新も主力を八日楡樹縣に向け移動せしむるにいたつた、これがため熙吉林省長官は剿匪司令于深徵、同副司令馬錫麟をしてこれが徹底的討伐を命じた、これがため討伐主力は八日烏拉街より白旗屯から楡樹方面に向け出動した、一方わが飛行隊では熙長官の乞ひにより八日午前十時三十分飛行機三臺をもつて偵察を行つたが新立屯、土椅子、黑林附近には賊影を見ず（十一時三十分偵察）その後の

偵察 により新立屯、大凌天德盛に賊の部隊を發見したため爆彈を投下し相當損害を與へた、更に午後零時三十分ごろ三機再び出動したるも下九臺附近に暗雲低く松花江流域に出る能はず引返したが九日は午前九時三機楡坡子における討伐部隊と聯絡をとり天德盛及び小河屯の賊の動靜をまた一機は午前十一時白旗屯部隊と聯絡し黑林子及び楡樹を爆擊多大の損害を與へるところあつた、しかして于深徵の率ゆる討伐隊四千は野砲二、三十門その他精鋭の武器多數を準備してゐるため張作舟一味を全滅せしむる意氣込みでわが飛行隊と聯絡北上しつゝあるがハルビンまで前進の筈【長春電話】

水源地田庄臺また狙はる

營口から救援隊急行

匪賊頭目祭寶山の一味が八日夜大房身及び新屯方面より田庄臺及び營口水源地を襲擊する形勢があつたので營口駐屯の守備兵及び警察官十五名は救援のため同地に急行したが、賊は早くもわが軍の行動を察知し何れにか逃走したので守備隊のみ同地に止まり警察官は九日午前九時半引揚げた【營口電話】

騎馬兵匪討伐

鞍山守備隊味岡中隊百名は九日午前零時半發列車で赴遼し大隊に合し沙河附近西方より沙河を横斷して東方の安奉線方面に逃走せんとする匪賊約五百餘名の騎馬隊を討伐に出動した【鞍山電話】

拳銃所持の支那人は嚴重に身許を調査

舊正を控へ大連署緊張

時局のどさくさに紛れ込んで最近奧地方面からかなり多數の不良分子が大連市中に潛入してゐるとの聞き込みに大連署では舊正月年末を控へて非常に危險視されるので防犯警察の徹底を期すべくいよいよ十日から第一期舊正警戒網を張ることゝなつた、これと同時に派出所員を督勵して支那人を主眼に嚴重な戸口調査を開始し拳銃所持の擧動不審の者は犯罪の有無に拘らず一應本署に引致綿密な身許調査を行ひ身許不審と思はれるが如き人物の居住を許さぬ方針で防犯警察の充實を期してゐる、なほ舊暦廿日から武裝警官を要所々々に配置し嚴重に强窃盜の跳梁防止に努める筈である

開原附屬地を襲擊の氣勢

守備隊が討伐に出動

七日鐵嶺城内を襲擊した頭目金山好の率ゆる騎馬賊約四百名は七日午後六時山頭堡方面から中固附屬地東方一里半の毛家寨及びその附近部落に侵入宿泊し八日朝四時更に中固の東北方三十町の沙河子に來つて中固驛襲擊を企てたが七日以來わが警官隊十二名增加しあるを知つて驛襲擊を斷念し一部隊は中固驛東方廿町の貝家寨を掠奪し主力は毛家寨に引返し午前十時更に北進し白廟子及び開原附屬地の南方一里半の部落を掠奪放火し勢ひに乘じて開原附屬地を襲擊する氣勢を示したので開原守備隊○○○名は二隊に分れ一隊はトラック二臺で南方に向ひ一隊は列車で中固に出動した【開原電話】

驛夫を辭めて内地に渡航

李奉昌身許

【京城九日發】午前十一時五分警務局發表、昨日の東京における不敬事件の犯人李奉昌の身許に就き唯今迄に判明せる情況大要左の通りなり

本名は明治三十四年八月十日京城元町二丁目番地不詳に生れ十七歲の折り原籍地京城錦町百十八番地に移り大正八年本名十九歲の折り鐵道局に入り臨時人夫より驛夫となり大正十年四月表面病氣を理由に辭職し同年暮頃内地に渡航し爾來音信なく消息一切不明の者なり、本名の父母は既に死亡し兄李範泰は約十年前本人の妻及び長女を殘し咸鏡北道淸津に轉居し爾來本名との消息不明なり

カポネの後繼者

シカゴ暗黑街の大統領選擧

世界一の罪惡市、シカゴの暗黑街を支配する無賴漢仲間の所謂「大統領」選擧が近く行はれやうとしてゐる、それは惡漢王「向ふ傷」のアル・カポネが遂に團圄の身となり若し控訴に失敗すれば今後數年間政府の客分として鐵窓の下に暮さなければならないからである

ところでその間カポネに代るべき「大統領」候補に擧げられてゐるのは第一にカポネの片腕たるヒミー・レザイン彼は小柄なユダヤ人で拳銃や機關銃の專門家ではないが優れた頭腦の持主で「ブリッヂ」遊びに於てカポネの右に出るものは彼を措いて外にない、また第二候補に數へられてゐるのはムレイ・ハムフリースである、彼は丈高くガッシリとした十分に凄味の利く男、それ程の大ものが今度大檢擧の網に洩れたのはこの二人が主としてカポネの帷幕に參じ表面的には活動しなかつた爲めだと云はれてゐる、現に角無賴漢連はこの二人をカポネの後繼者として信賴し「アルが喚ひ込んだらヒミーにやらせるさ、ムレイはヒミーほどにやれまい」と云つてゐるほどヒミー・レザインは機敏である、また或方面ではアル・カポネの先輩で彼に無賴漢業の手ほどきをしたジョニー・トリオが最も適當だと見てゐるが彼は既に泥水稼業から足を洗ひ莫大の富を擁してロング・アイランドに悠々自適の生活を送つてゐるから再び危險な世界に乘出すことはあるまいと推測され目下のところ白羽の矢はヒミーとムレイの上に立つてゐる【シカゴ發】

小作爭議から亂鬪し死傷

栃木縣で大衆黨員が竹槍拔刀で地主襲擊

【宇都宮九日發】九日午前六時頃栃木縣鹽谷郡阿久津村野澤某方を小作問題で大衆黨員約八十名が竹槍、拔刀及び棍棒等の兇器を携へ襲擊し一方同氏宅を警戒の生產黨員と大亂鬪を演出し生產黨員即死六名、重輕傷十數名を出した

革鎭堡に辻强盗

鐵棒で脅迫

九日午前九時四十分ごろ市内新起街居住雜貨商王錫良（二七）が商用のため革鎭堡から大辛寨に向ふ途中待ち伏せてゐたらしい二人組の强盜が現れ鐵棒を振り上げて脅迫小洋二十七圓を强奪逃走した、急報により大連署では刑事隊出動犯人逮捕に努めてゐるが賊は舊臘來郊外を荒してゐる一味と見られてゐる

葫蘆島無電局 正規兵が破壞

【錦州八日發】葫蘆島の無電局は去る二日折柄錦州より退却して來た張學良正規兵のため完全に破壞された事漸くこの程に至り同地在留の外人三十名の口より我軍部當局に通知された

鞍山附屬地にピストル强盗

警官隊八家子に追跡

八日午後六時三十分鞍山附屬地南九番町支那市場内特產商振譽こと陳紹洲方に三人組の强盜が裏の塀を乘越裏口より二名屋内に侵入し一名は入口に見張番をなし拳銃射發の威嚇射擊をなし立山より綿絲仕入れに來鞍中の商人平牛及び洲景反の兩名より大洋三百四十二圓四十二錢、金六十錢を强奪し八家子方面に逃走した

同七時九分急報に接した鞍山署では時を移さず非常召集を行ひ西内警部補以下三十餘名が三隊に分れ井上司法主任は刑事隊を率ゐる現場に急行し西内山木兩隊は部下を率ゐる八家子方面に追跡した【鞍山電話】

東方力士も協力する

單獨出場拒絕

【東京九日發】天龍、武藏山以下西方力士一同の相撲協會に對する改革運動は益々紛糾を續け解決の見込たゝず協會側では極度に狼狽し東方力士に對しては種々懇に方法を講じ動搖を防止してゐたが、八日東方力士十兩以上は高砂部屋に集り協議した結果聲明書を作成し午後五時高砂部屋の太刀若が大井町春秋園に持參したが東方としては單獨では春場所出場を拒絕する事を申合せ積極的には西方力士を應援せぬ、協會改革には協力してこれに當る事になつた

協會財產調査

【東京九日發】春秋園に立籠つた西方力士團は相撲協會の債務整理と資產狀態に就き徹底的糺明の必要ありとし辯護士と計理士を派遣して力士立會ひの上協會の財產調査を行ひたき旨武藏山から電話で入間川に申入れたが協會は九日回答する事とした

鐵嶺攻擊を斷念退却

引續き嚴戒中

鐵嶺河鐵橋附近の交戰に於ては公安兵二名負傷したるもわが軍の攻擊によつて擊退し柳樹山麓の交戰も既にやみ、その後の形勢は何等の異狀なく平靜を保つてゐるが引續き城内外及び平頂堡附近はわが軍警隊、義勇團によつて支那側と連絡し嚴重警備されてゐる、敵は鐵嶺攻擊を斷念して北方に引上げた模樣である【鐵嶺電話】

三家子で掠奪中

遼陽から討伐

遼陽西北約二里の三家子に五百の匪賊現はれ同地で掠奪中との報により獨立守備步兵第三大隊の主力は遼陽部隊中の步兵一中隊と共に二十九日拂曉之が討伐に向つた【奉天電話】

圖々しい無錢飮食

カフェー荒し

住所不定高木國治（三〇）は七日午後七時ごろ友人二名を連れて市内信濃町カフェー大陸で遊興し八日午前三時まで二十一圓五十錢を飮食し勘定となると懷中には一文もなくその上翌朝まで飮ませろと頑張つて動かぬので脅迫がましい態度に恐れていふがまゝ朝まで飮ませたうへ再び勘定を請求すると民政署稅務課に友人がゐるから同行せよとカフェーの女將を連れて民政署、三井物產、工業などを步き廻つたが要領を得ず再び民政署に行つて今度は「署長が市長に會つて金を借る」と暴言を吐いて手が付けられぬところを大連署和田刑事が取押へ本署に留置した

同人はこの手で市内各カフェーを常習的に無錢飮食をなし毛虫の如く嫌はれてゐた男で窃盜の餘罪もあり引續き取調中

小包通關成績

客年十二月中に於ける大連郵便局取扱ひの内地行き小包郵便物は總數二萬五千二百八十二個で前月の二倍以上におよぶ大激增であつたが通關檢査の結果千二十九個だけ課稅された、因に昭和六年中の取扱ひ總數は十三萬五千五百四十一個で前年に比し約五分の減少であつた

伊國領事狙擊

【パリ八日發】本日午前當地のイタリー領事館前でイタリーの一學生が領事ゲンチリ氏を狙擊し領事は足に輕傷を負つた、犯人はすぐ逮捕されたが原因は學業を妨げられたゝめと云つてゐる

あす交通デー

大連署では本年最初の交通訓練デーを十日午前九時から午後六時まで實施するが當日は非番巡査を三班に分ち市中要所の立番をなさしめ遊動班は市中を巡廻、道路及びスピード取締を嚴重にする筈

モヒ密賣注射

市内監部通十番地西村辰一（四七）は自宅で密かに日支人にモヒを賣付けてゐるとの聞き込みに大連署員が臨檢するとモヒ患者に注射を施してゐた形跡あり自宅からモルヒネ七グラムを押收、目下司法係で取調べ中

三越で萬引

八日午後三時ごろ市内大山通三越吳服店の陳列棚から錦紗反物一反を萬引した男を大連署員が取押へたが右は住所不定藤井吉右衞門（四三）で餘罪多數の見込みで取調中

芳澤大使放送中止

芳澤大使の滿洲よりの放送は奉天で行はれることゝなつてゐたが都合により取り止めとなつた【奉天電話】

森永製菓寄贈

市内雲井町二七森永ベルトライン協會大連支部では過般來森永製菓の時局大賣出しをなし金二百圓廿四錢を得たので九日沙河口署を通じ軍部慰問金として寄贈し、また森永製品滿洲販賣會社でも警察官に對しキャラメル千九百五十個を寄贈した

整骨整體術

柔道四段鹽見右源太氏は滿鐵沙河口道場教師を昨春退職後、東京、京都に於て柔道整骨並に大日本武德會柔道教士稻葉太郎氏に就き血管整體術を研究し此般免許を得て此度市内沙河口大正通七十三番地に本院を同連鎖商店街京極通りに分院を開設し整骨並整體術の治療に應ずることゝなつた

大連三田會

十一日が故福澤諭吉先生の誕生日に相當するので同日午後六時から大廣場ヤマトホテルで祝賀懇親會を催す、會費は三圓當日持參のこと

天氣豫報

十日 北西の風 晴一時曇

各地の温度

	九日最低	午前十一時
大連	零下九、〇	零下一、六
旅順	同 七、六	同 一、八
營口	同一七、〇	同 五、六
奉天	同一七、二	同 九、二
長春	同二六、三	同一四、六

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一六八圓七五錢

武門血笑記 (18)

下村悦夫作　布施長春挿畫

夢幻裡の疑惑 (二)

深い、暗い、火の中にゐるやうに熱い、地の底に引摺り込まれたやうな——息苦さ！源之丞は、全身燃えるやうな高熱に浮されながら、夢現の中に、きれぐに聞えて來る人聲を、聞くともなしに聞いてゐた……。

「ヤッ、あの聲はッ?」

聞き覺えのあるやうな人聲に、注意を傾けやうとすると、キリキリと刺すやうに痛む頭の中は、急に、ぽつと靄でもかゝつたやうになつて、何が何だか解らなくなつてしまふ……。

も——、そのぼやけた靄の中から、にっこりと笑つたお蓮の顔が、水もしたゝるやうな高島田に結つた、お梨花の顔に變り、それがまた、侍樂の顔になり、穢馬の顔になり、はては、獄門首の黒兵衛の顔になつたりして、眞暗い闇の中に、ふつさんでしまう……。

と、どこからともなく——、

って事が……お解りになつて……」

(おや、お蓮の聲だ！お蓮の聲だ！夢ではない！鵜飼の旦那さ、確に云つたな、何で、師匠が、こんな處へ——のむう、やつぱり夢かッ……)

「うぬ、では、あの源之丞なッ……」

(おゝ、師匠の聲だッ、師匠の聲だッ、夢ではない！、夢ではない……)

「先生、先生！」

源之丞は、息の詰るやうなかすれた聲で、こう叫びながら、立ち上らうとして、鉛のやうに重たい手足をば、床の中で、ばたくさ動かせた。

「う、う、う、源之丞ッ……源之丞ッ……むつ、むつ無念ッ……」

(おゝ、何と云ふ苦さうなお聲だ……まるで、断末魔のそれのやうだッ……、いけない！いけない！こうしてはゐられぬ)

「先生、先生、源之丞はッ、只今……」

源之丞は意識を失つたのである。森と靜まりかへつた遠くの方で、

「ほツ、ほツ、ほツ……」

お蓮の狂氣じみた、甲高い笑ひ聲が、光のやうに鋭く聞こえた。

「(妾やれ、あの獄門臺に登つた飛龍の黒兵衛の女房なんですよッ——)」

と、お蓮の透き通るやうな聲である。

(……夢か知らん、いや、そんな筈はない……ナニ、夢だッ……)

と、又——

「露木様」

と、白魚のやうな三ツ指を突いた、お梨花の氣高い姿。

「露木氏、貴公、一番嚴さは緩起がいゝぞ……」

作樂のニコ〱と笑ふ剽輕な顔。

と、その後ろから、

「源之丞、そなたは、今頃迄、何をしてゐたのぢや」

と、年老た父親の嚴めしい顔

「あゝ、解らぬッ、解らぬッ……殺せ……殺せ……一思ひに殺せッ」

お蓮ッ、お梨花さのッ、先生、お御父上ッ……苦い！苦い！う、うう……」

源之丞は、激しい高熱に、動かしもならぬ、手足を傾はせながら譫語を云ひつゞけた。

「ほッほッほ……、鬼畜は、ようこざんしれ……、鵜飼の旦那、大畜生も、夫婦の懷合に變りがない

それぇ！待てッ、待てッ、お蓮！お蓮……う、うんッ、む、むうッ……」

源之丞は狂氣のやうに呻きつゞけながら、自由の利かぬ身體を、無理矢理に起さうとして、頻りに踠いた。

と、急に、靜まりかけてゐた傷の疼痛が、キリくと燒き附くやうに痛み出して、全身に傳はつて來る惡寒、と同時に、今にも、割れさうに痛みつゞけてゐた頭の中が、くらくと眞ッ暗になつて、深い、深い、奈落の底に落ちて行

片手無念流　小金井勝主演の河合映畫時代劇作品、監督は根岸東一郎で若葉繭子若柳みどりが助演【次週寶館上映】

河合映畫披露會　十二日寶館で

寶館は既報の如く去る七日から河合映畫を上映し大衆興行を以て人氣を集めてゐるが、來る十一日より第二週に入り小金井勝主演時代劇「片手無念流」及び琴糸路主演現代劇特作品「搖れる太陽」を上映、また主任解說者吉田麥村が御目見得するので、これを機會に河合映畫上映記念披露映畫會を來る十二日午後一時より各方面の人士を招待し左のプログラムにより開催する

一、奏樂　和洋合奏「鶴龜」
二、小金井勝主演「片手無念流」
三、餘興　清元舞踊「玉屋」立方市葉唄富貴太夫三味線延益富上調子喜久男
四、童謠舞踊藤間舞踊團出演「薩摩小唄」藤井世喜子玉置政江「お光の唄」百々若「酒は涙か溜息か」てまり「かつぽれ」安藤新子北村高子吉田花子「花祭り」藤井世喜子玉置政江加茂千惠子
五、琴糸路主演「搖れる太陽」

常盤座で次週開館記念興行

常盤座では來る十一日から開館三周年記念興行としてチヤルス・ロジャース主演「令孃暴力團」及びリチヤード・アーレン主演日本版トーキー「征服群」を上映し、入場者には十六日から廿五日まで通用の無料觀覽券を進呈すると

大劇五の替

大連劇場に初春興行として元旦以來好評を博しゐる明石潮一座は愈々十日限り終演の筈にて本日より五の替り狂言を上演すると因に入場料は大タク主催として各等半額である

一、天保水滸傳　四場
二、江藤新平　後編
三、文七元結　三場

大日活の子供デー

大日活では十日(日曜日)午前十時半から子供デーを開催、コロム

ペーブメント

ビア猛獸映畫「アフリカは語る」及びパ社發聲漫畫を上映、入場料は十錢である

大連會館の女給がこの頃どうやら見られるやうになつた、最近の景氣ではグリルで四回、ホールで六回乃至七回受付が廻るらしいから相當な女給が續々集まりつゝあるらしい、元旦のホールには九回廻つたと宣傳されてゐる、お客は婦人連れ子供連れがかなり多いが、一方ステージは何を狙つてゐるのか見當のつかない、エロでもグロでもインチキでもなく、たゞ漫然チヤチな感じを與へるだけでは情けな過ぎる、誰が振付按舞してゐるのか知らぬが、朦朧ダンスは御免蒙りたい、でもあの玩具箱をひつくり返した樣なホールの中でエロ女給の新戰法を聞いた、話はこうだ、この頃腰味宿に危險が迫つたのでお客を座へ込んだ女給が逢席に入り酌婦の明し代を支拂つてその部屋を借り受け絕對安全地帶としてゐるといふのである、これは內地で席藝妓の場合、娼妓の花代を拂つて部屋を借りる故智にならつたものらしいが、こんな話をあのホールであのステージダンスを見ながら聞くところ、少々一九三二年めいた情感ではある

噂話

常盤座のSPチエーン加盟は二月からいよく本格的となるらしく▲蒔腕小泉氏が下交渉を纏めて歸つたのを具體化するばかりとなつて來た▲正月興行の景氣もどうやら一息と言ふところで、その結果が早くも話題に上り稅務係への申告がそろく噂され出した▲各館中漁夫の利を占めたのは何といつても寶館で內檢切れ欙々と言ふここになつたらしい▲が、その調子でと許りウツカリ足を辷らすべき時でない▲大衆興行で勝手放題に暴れ廻る强味をガッチリと攫むことだ

本社特選　新棋戰 (其九)

平香交　四段△建部和歌夫
香落番　三段▲加藤富久

【圖は五五銀迄の局面】
▲加藤氏「持駒」角歩歩
△建部氏「持駒」角金歩歩歩

△一二歩　▲同香
△一三歩　▲同香
△三六金　▲三三桂
△一二歩　▲六四歩
△五五龍　▲同歩
△一一歩成　▲一八と

【土居八段總評】□攻擊を得意とする建部君は果して持久戰に依らず六筋飛車の構へで五六銀と立ち機を見て攻勢に出ようとの方針を執つた。此の時加藤君は徐ろに端より戰を開始した場合、建部君は一時その方面の應手に努むべきが至當であるを餘りに攻勢を急ぎ過ぎ六三角打の無理な方法を執つたのは失策である□此の時加藤君は輕く體を變はし敵の鋭鋒を避けたので建部君は攻勢を繼續するに難く苦戰に陷つた、其の時加藤君は右翼よりの攻擊を一時中止して左翼より玉頭に迫つたのは非常に良い方法で、其の爲建部君は術策盡きて全滅したのは要するに餘り攻勢を急ぎ六三角打の無謀手段が敗因であると同時に加藤君の勝因は敵の急戰に對し專ら穩健策を用ひ敵を指し切り模樣に導いた爲めである。

【萩原六段解說】上手の一二歩は六二龍と指しても一八とにて惡い故攻勢に出たのであるが此處では最早や見込みがない最後の下手一八とに對し上手は敵に必死を掛ける手段がないから如何ともする能はないのである。

さて！新春は迎へたが 銀はどうなる？

（上）

デイターヂング氏の見込にさへ 誤算なければ幸ひ

昭和七年の銀が、どう云ふ運命を辿るか……これは世界の經濟人が關心を持つ問題である殊に日本は銀貨國の支那をお隣に控へて、その四億の民衆の購買力に影響する銀の上り下りを注意せずには居られない

支那は舊暦であるから、新年のお祝ひでも二月になる、本年は二月六日が支那の正月朝日である、然しながら支那の經濟人もこの正月を慾つくり祝へるか、どうか、銀の相場が十二ペンス丁度といふ未曾有の安値に落ちたのも昨年二月、丁度支那の正月を前に控へての事であつた

◇

一オンスが十二ペンス……一匁にして六錢三厘、これが嘗ては一オンスにつき八十九ペンス半……一匁につき四十七錢三厘もした銀の話である、誠に慘めな下り方であつた

そこで「銀を救へ」而して「支那民衆の購買力を高めよ」それが結局「世界を救ふ道である」……など、昨年上半期中は世界經濟人の眼がまるで銀に向けられた、一體「銀が安いので世界に不景氣が來たのか」それとも「世界が不景氣なので銀が安くなつたのか」……そんな問題も喧しく論議せられて、國際銀會議開催論まで起つたアメリカ上院議員のピットマン氏が、アメリカ議會の命令で銀問題調査の爲めにわざわざ支那に渡つて來たのも昨年であつた

◇

然るに此の局面は昨年下半期の初めに當つて俄に轉換して、今度は世界人の眼が銀から金に向けられた、ドイツの恐慌……イギリスの金本位停止……日本の金輸出禁止……重大な問題は矢繼早に起つたアメリカも可成りの金を失つた然しアメリカとフランスとは今は世界の二大金持國である、金の偏在……これをどうにかしなければ世界の景氣は直らないと、銀の問題はそつちのけのかたちであつた然しながら金を繞る論議の中には金に對する不信任論が出た、而して銀の問題が再び頭を持ち上げ出した「通貨としての銀の地位を復活せよ」とか「金銀複本位制を採用せよ」とか……そんな議論が起つてゐる

◇

銀は元來通貨でもあり商品でもある、その大消費國は東洋の二大老國支那とインドである、この兩國で消費する銀は年に二億二千萬オンス（約百六十七萬貫）世界の銀年產額（約二億五千萬オンス）の八割強を占めてゐる、支那は銀貨國であり、且つ幣制紊亂のため紙幣の流通が圓滑でないから、現銀が必要缺くべからざるものとなり、四億の民衆に銀を貯へ込む習性が出來てゐる、支那に於ける銀の保有高は鑄貨となつてゐるものが十七億オンス、貯藏された銀の地金や銀の裝飾品、家具等の合計が八億オンス、總計二十五億オンスに上るといふ

七十一圓廿錢迄 けさ鈔票急騰す

犬養首相に優諚降下の報を傳へて

今朝海外材料は日米爲替第一回、第二回とも三十六弗四分の一（四分の三高）、米日三十六弗五十仙（一弗高）と爲替急騰ながら銀塊は倫敦八分の一高、紐育八分の三高を入れ、一方、政權の歸趨につき氣迷ひ濃厚なるため當市鈔票は近期同事、遠期十錢安の六十七圓三十錢に寄りたるのち、人氣惡化し遠期六十五圓八十錢まで押した、然るに優諚が犬養首相に降下の報傳ふるに及んで猛然買はれる一方狼狽離れに形勢逆轉して七十一圓二十錢まで急騰し六十九圓二十錢に引けた、目先相場落付きを缺ぎ波瀾を見越さる

一般財界に 影響なし

古澤錢信專務談

犬養內閣が重任に決定してみれば同內閣のもとに採用され企だてられてゐた政策に變更があらう筈がなく、從つて一般財界に對する特異の影響といふものも考へられない、そして犬養內閣は今後ともインフレーション政策の遂行に努むるであらう

けふの特產 市場閑散

九日前場の特產市場に於ては銀價は犬養內閣總辭職による暴落のアト、更に優諚拜受の報を入れて上伸する等浮動商狀に推移したので勢ひ仕手薄となり場面は頗る無味凡調を辿つた、かくて銀價の動搖政局の歸趨を案じて一般に見送りとなつた結果商內も少く大豆八十車、豆粕四萬九千枚、豆油七千五百罐、高粱三十一車の出來高に過ぎず頗る閑散であつた

證券界方面への影響

水谷五品理事談

犬養首相が優諚を拜受による證券界方面に對する影響は從來の政策に變換を豫想されぬので無いといつてよい、寧ろ一時浮動したのが落付くわけで、その傾向は今朝早くも現はれてゐるやうだ、これに反し九國並に不戰條約問題は當面の問題として成行きを注視されるといふまでもない

化學工業方面に 滿鐵が力瘤

技術局やうやく活況

滿鐵技術局では十二月末中央試驗所と理化學研究所を合併していよく その組織を充實し滿洲事變一段落の曙光が見えると共に漸く能動的活動に移らんとしてゐる、卽ち滿鐵が今後滿蒙の經濟的發展を期するため軍工業特に化學工業方面に力を注ぐであらうことは江口副總裁の言からしても察知出來るここで旣に化學方面を擔當する深見審査役の下にアムモニヤ、硫安方面の

權威者 後藤久生氏を採用して同係の充實をはかり、また滿鐵が世界にその發明を誇る大豆油アルコール抽出法を更に完全化するため同製法の發明者佐藤正典氏を歐米に出張せしめることに決定したなどの事實は充分にこの間の消息を物語るものとせねばならぬ、唯目下の經濟界の實情よりしてこれ等の各工業會社が早急に設立を見ることは相當困難な實情にあり、硫安工業なども未だ前途遼遠な思はせるものがある、尙佐藤正典氏の洋行は左の九日附社報の用件以外アルコール抽出による大豆油および粕が他の何れの方法によるものよりも

優良品 であることを歐米各業者に紹介することもその目的の一つで何れにしても最近の技術局は漸く仕事に活況を見せて來た

後藤久生 技師を命ず、技術局勤務を命ず 中央試驗所有機化學科長兼燃料科長

技師 佐藤正典 大豆油抽出工場施設並に抽出品利用方法調查の爲往復共滿五ケ月間歐米各國へ出張を命ず

因に佐藤技師は十六日出帆の定期船にて一度內地に赴き歐米出張の筈

在米日本公債 圓爲替暴騰す

【ニューヨーク八日發】本日のニューヨークにおける日本圓爲替及び日本政府公債は犬養內閣總辭職の報に一齊に急騰した、卽ち右總辭職の報傳はるや俄然空賣りの買ひ埋め續出し圓爲替は既報の如く一弗以上暴騰、一方日本政府五分半利付公債は一弗半、六分半公債は一弗四分の三上放れを演じた、然しながら外國爲替高は近く民政黨內閣成立の見込みなき限り圓爲替の騰貴維持は困難とみてゐる、若し犬養內閣が復活すればそのインフレーション政策遂行に依り爲替は再び下落すべく一部では漸次三十弗臺まで下落するものとみてゐる

大連の小賣物價

平均五分九厘の騰貴

十二月末現在＝大連商議調查

大連商議調查の十二月末現在大連小賣物價は左の如く調查品目五十六種中前月に比し騰貴十九種、低落二種、保合三十五種にして平均五分九厘の騰貴を示してゐる、卽ち昭和五年一月金解禁實施以來漸落步調を續けてゐた物價は昨年十一月を以て底をついたかと思はれたところ、十二月十三日の金輸再禁止をまつて諸物價昂調をたどり今回騰貴平均五分九厘をみたのであるなほ十二月末物價を前年同期に對比すれば五分七厘の低落となり更に同所基準の昭和五年一月卽ち金解禁當時の物價指數を百とすれば十二月末指數は七五・七卽ち二割四分三厘の開きを有する、卽ち前月に比し騰落品種を示せば次の如くである

▲騰貴 白米（朝鮮特等、滿洲特等、同一等）大豆、小豆、馬鈴薯、砂糖、煙草（パイレット）鰹節、牛肉（ロース上等）豚肉、鷄肉、鷄卵、鹽鮭、晒天竺、木綿糸、木炭、洋釘

▲低落 牛乳、晒木綿

▲保合 糯米、押麥、麥粉、味噌、醬油、食鹽、茶、清酒、麥酒、煉乳、鮮魚（カレイ）干瓢、椎茸、高野豆腐、淨庵、梅干、豆腐、饂飩、モスリン、瓦斯モス、ネル、羅紗、毛糸、小袖綿、半紙、塵紙、石炭、薪、燐寸、酒精、板硝子、石鹼

更に類別による騰落を示せば次の如くである（對比一〇〇）

類別	前月	前年同月
穀殼及蔬菜類（九種）	一一〇・三	一〇〇・二
調味及嗜好品（十一品）	一〇二・九	九二・三
肉類及魚類（九種）	一一六・二	一〇一・五
雜食料品（八種）	一〇〇・〇	九一・三
衣料品（九種）	一〇三・〇	八九・五
雜品（十種）	一〇三・一	九一・四
總平均	一〇五・九	九四・三

大連港輸出特產

昨年十月から向ふ三ケ月間の累計

本年度の特產出廻期に入るや恰も滿洲事變突發後の銀價の騰貴や、イギリス金本位制停止による爲替の暴落及內地財界の不安等幾多の惡材料に圍繞せられ約一ケ月に亙つて買人氣全く杜絶の姿に陷りその後

反動的 に一時的買氣を見たが、銀高に伴ふ產地相場の昂騰で需要地との間に逆鞘を呈し、幾度か特產物の輸出不振を傳へられたが今回滿洲重要物產組合調査による昨年十月より同十二月に至る三ケ月間に於ける大連港輸出特產物の累計を一昨年同期と比較すれば何れも異常なる增加を示し、殊に南支向けに於て顯著なる增加を來してゐることは關係方面の注目の的となつてゐる

卽ち三ケ月間の大連港輸出累計は大豆三十五萬九千七百七十七噸、豆粕は十六萬一千二百十五噸、豆油は三萬一千九百八十七噸、高粱は二萬一千七百七十一噸で一昨年同期に比較し大豆は十萬七千七百五十七噸の激增を示し、豆粕は八萬一千二百九十五噸增で約二倍、豆油は一萬七千五百六十七噸增で約二倍半、高粱もまた四千九百三十噸の增加となつてゐる、殊に南支向のみについてみれば大豆は七萬噸の激增、豆粕一萬一千噸增、豆油一萬五千噸增で約三倍、高粱三千噸で約二倍半といつた

激增振 りを示してゐる

これが主要原因をみるに事變以來支那鐵道による河北への輸送が停止したに加之、從來營口へ搬出された貨物が結氷期切迫と共に漸次大連に廻送されるものが激增したによるが、產地の銀建相場も大勢に順應して低落したると且南支筋は銀建にて取引する關係上、銀高の影響が取引に及ぼさゞりしため南支向輸出が增大したためである今各仕向地別に三ケ月間の輸出累計を一昨年同期と比較せば左の如し（單位噸）

大豆

	自昨年十月至同十二月	前年同期
日本	七五、四〇八	六五、四三六
歐洲	一八六、二三二	一三六、〇三三
米國	四六	二三
南洋	二五、四八一	一八、五八七
中國	一一三、五二〇	四三、九〇一
朝鮮	―	―
合計	三五九、七七七	二五二、〇二〇

豆粕

	自昨年十月至同十二月	前年同期
日本	一〇四、六一〇	七〇、〇〇〇
歐洲	一三、〇〇七	四、三五四
米國	[illegible]	[illegible]
南洋	一六九	三三
中國	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	一六一、二一五	[illegible]

豆油

	自昨年十月至同十二月	前年同期
日本	一〇	三〇
歐洲	一三、四〇一	九、一六八
米國	―	一、七〇五
南洋	四	―
中國	一八、四四四	三、三二六
朝鮮	八	一
合計	三一、九八七	一四、四二〇

高粱

	自昨年十月至同十二月	前年同期
日本	二、二一六	一五、四四三
歐洲	四、八〇三	―
米國	―	―
南洋	―	―
中國	一五、四四六	[illegible]
朝鮮	一四	四
合計	二一、七七一	一七、八四一

新春の景氣觀

德泰公司專務 濱野榮一

北滿事變勃發以來、イギリスの金輸出禁止、世界的不況の深刻化、延いてはわが金輸出再禁止と實に波瀾重疊、目まぐるしい變化を織込んで、漸く茲に新春を迎へた。本年度の經濟界は國策の根源をなす滿蒙問題が未解決に殘され、又金輸出禁止直後の變化期にあるだけ、前年に劣らぬ多事の年であらう。

有頂天は禁物

昨年末金輸出禁止斷行以來、諸物價は急騰し、主力株式の如き約四割方の奔騰を告げ、宛然好景氣來を感ぜしめるものがあつた。本年も亦未だ禁止直後の過渡的波瀾期にあるから、對外爲替の一段安と共に諸物價は依然騰勢を辿るであらう。

しかし金輸出禁止は、財界窮乏の極斷行せられたものであつて、前回世界大戰中に行はれた禁止とは全然趣きを異にするのである。從つて斯くの如き物價高は決して景氣の好轉を意味するものではない若しこの錯覺よりして有頂天なる熱狂に奔るとすれば、財界をして益々惡化せしむるのみならず、個人的にも大なる失敗を招く基となろう。

金輸禁止時代における爲替は、理論的安定點は全然なく、絶えず不安定なる動搖を續くるものであるが、前回の禁止時代の最安値卽ち大正十三年の三十八弗臺を出した當時の財界と、今日のそれとを比べると、對外貿易並に貿易外收支においては著るしく改善せられてゐるが、正貨在高に至つては當時の五分の一にも減少してゐる。更に上期入超期を控へて居るだけ爲替は前回の安値を下廻る懸念を充分胎んでゐるのである。

而して爲替低落を反映する物價の昂騰も、輸入品、輸出品、對內地商品によつて一樣でない。輸入品は當然反射的な急騰を演じ、輸出品も相手方の購買力に變化がないとすれば、同率の昂騰を示すが、內地商品に至つては物價高よりする購買力減退の爲め騰率は甚だ鈍い。而も世界景氣は最惡期にあり、我公私經濟亦窮迫の極にあるから、金輸禁止に依る消費力の減退と相俟つて、爲替低率に比し物價騰貴率は相當緩和されるであらう。

景氣は北滿から

金輸禁止は公私經濟の破產を一時堰止めたるに過ぎずして、未だ好景氣を齎すものではない。然し北滿時局の解決は、わが經濟國難を救ふのみならず、積極的にわが財界を好轉せしむるものである。卽ち國防並に權益擁護より發した滿蒙問題は同時にわが財界にとつても重大問題であるといひ得る。

支那の內亂、排日貨運動は、過去十數年に亙り殆ど年中行事の如く續けられて來た。斯くの如きは世界景氣の好否に拘らずわが財界に特殊な打擊を與へて來たのである。換言すればわが產業界は世界景氣線以下の逆境に沈淪を餘儀なからしめられて來たのである。北滿事變以來、國論一致對支强硬に移つた事はわが產業界にとつて甚だ慶すべき事である。

斯く多年に亙る排日貨の非經濟的暴擧の繼續は、獨りわが產業界の打擊たりしに止まらず、支那國民にもより大なる經濟的活動力の阻碍であり、產業發展上の打擊であつた、要するに支那は自ら策して東亞の景氣を世界景氣の水準下に陷らしめて居るのである。

今や北滿問題は解決の曙光を認め我國はこれによつて多年の非經濟的暴擧を免れんとするのであるが之にも增して支那國民は一段經濟的恩惠を蒙むる譯で、延いては全東亞の經濟界を覺醒せしめ、各民族は等しく財的恩惠に浴するであらう。これやがてわが景氣の一大好轉でなくて何であらう。

本年の株式觀

本年は物價騰勢期にあり、而も其騰率最も大なるは株式であるが此昂騰も財界窮迫の對策として斷行せられた金輸禁止に基く爲替低落による反對作用である限り、未だ決して好景氣來を意味するものでない。從つて諸物價の騰勢も一本調子でなく、金融梗塞とか環境の不昧さかの惡勢に立ちかへり絶えず行き過ぎの訂正が行はれながら、爲替安に應じ昂騰して行くものであらう。大體において本年の株式觀は押目を買ふべき時で、金より物への時代である。更に近き將來に北滿問題の解決を見込み得べく之に因つてわが財界は一大好轉機を造り眞の景氣へと拍車を加へられるものであるから一段と右の感を强くするのである。最後に此點から見ても滿洲關係株は最も注目すべきものでなからうか。

一月上旬の 對外貿易

【東京九日發】大藏省發表によれば本年一月上旬日本十六港對外貿易額は左の如し（單位千圓）

輸出	七六一
輸入	一四三二
入超	六七〇

「備考」本旬より十六港分に新に德山、武豐、糸崎の三港を追加

黄塵

◇…不敬事件の突發は意外中の意外であり國民は擧げて驚愕所を知らなかつた

◇…聖上陛下の御身邊に御異狀なきを拜し奉りて億兆はホッとその胸を撫でおろした。

◇…犬養內閣責を負ひ闕下に辭表を捧呈せるは臣節を全うする所以で理の當然である。

◇…財界は擧て再禁景氣を期待し迎春と共に潑剌清新の氣に滿ちつゝあつた矢先である。

◇…それだけに財界の動搖は甚しくはやくも諸株は暴落し產地の銀價も慘落した。

◇…今朝大命犬養氏に降下の報を入れ多少持直すに至つたがこの所全く一喜一憂の姿である。

◇…かくして文字通りに取引は一時的停頓を招來したのである。

◇…內外多端の非常時に際し優諚犬養氏に下り、犬養總理またこれを拜受せることによつて先づ安定をみる。

◇…ここに吾等は主張する、兎角の議論を廢せよ、しかして經濟更一新の實を擧げよ。

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片十六分ノ十五
同 先物	一九片十六分ノ十五
紐育銀塊	三〇仙八分ノ一
孟買銀塊	―
スチール	四三弗八分ノ三
アナコンダ	一一弗二分ノ一
英米爲替	三弗四〇仙八分ノ一
米日爲替	三六弗五〇仙
米支爲替	二三弗四分ノ三

棉花

●米棉

現物	六仙五五
一月	六仙三六
三月	六仙四八
五月	六仙六三
七月	六仙八一
十月	七仙〇四
十二月	七仙一七

●印棉

ベンゴール	―
ブローチ	―

特產 市況（九日）

政局案じで 無味閑散

今朝の定期は銀價は政局案じて浮動商狀をなしゐるため各品共仕手の見送りで商內閑散相場も無氣力調を辿つた但し高粱のみは南支高に昂騰を呈した

◇定期前場（銀建）

株式

內地株軟り 當市延强調

今朝內地主力株は大阪定期短期とも小戾り、東京短期は弱保合のところ、犬養氏に大命降下のため前場引は二、三圓方一齊に昂騰したそこで當市東新三圓五十錢高の百六十圓五十錢に寄りたるのち、百六十二圓に續騰した、然るに地場株の立會は大命降下入報前だつたので定期において五品三、五十錢安、新豆二、四十錢安、錢鈔六十錢乃至一圓安、これに對し延は下げ過ぎのため定期に鞘寄せ五品七十錢乃至一圓二十錢高、新豆十錢乃至六十錢高、錢鈔二、五十錢高

株

內地株前場寄値を報じた頃、既に大命犬養氏に降下模樣を傳へ▲當市落付き定期は軟弱ながら延取引は强調だつた▲大命犬養氏に降下して前場引一圓乃至三圓高を入れ▲當市東新百六十二圓まで進み昨後場引より五圓高である▲而て場況は從來春高見越旺盛に行はれてゐたが今や出鼻を相當挫かれたかたちなるため▲一面玉整理をも見越して目先き吹値賣人氣に轉換しつゝある向きもあるやうに見受ける

糸

大命降下前において政權がいづれに落付くにしても▲爲替は今更ら對策の施しやうがなからうし▲それに大命は犬養首相に降下するかも知れぬとの觀測も行はれて▲大阪三品前場寄は保合を報じ、引には大命降下して各限とも三圓內外高を入れた▲そこで當市も大した波瀾なく場況は三品同樣に▲大體この邊で玉整理進捗を見越され寧ろ押目買人氣とみられる▲麻袋は銀錢動に見送つたが人氣は弱い

埠頭在庫貨物

12月28日 （單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	230,707.2	133,363.6
非混保		
白眉豆	14,569.8	7,274.7
青豆	4,965.3	6,367.8
合計	250,242.3	147,006.1
小豆	5,674.1	6,933.2
吉豆	1,976.3	1,839.5
高粱	22,336.7	10,664.7
包米	4,475.0	4,066.8
大米	3,652.3	1,573.8
小米	1,385.4	517.9
麥子		20.7
蕎麥	1,215.1	1,542.3
芝麻	269.7	8.9
大麻子	311.3	46.0
小麻子	931.0	486.2
蘇子	1,136.4	1,078.5
落花生	5,891.9	5,264.4
稀穀	1,186.7	1,767.4
豆粕	98,623.9	41,173.1
漉粕	1,006.9	317.5
骸骨	126.8	144.3
豆油	1,500.6	682.8
其他ノ油類		
麥粉	2,960.8	6,728.4
[illegible]	7.4	
其他	1,245.9	1,521.8
[illegible]	2,721.5	746.0

爲替相場

奧地市況

手形交換高